

平成 27 年度 外国人看護師候補者受入れ施設巡回訪問実施結果について

1. 目的

公益社団法人国際厚生事業団（以下、「JICWELS」という。）は、EPA による外国人看護師候補者・特例看護師候補者の受入れ状況の確認、就労・研修に関する助言を行うため、巡回訪問を実施した。平成 27 年度においては、受入れ体制、研修体制、候補者の現状等を把握するため、面談及び質問票を用いて実施した。

2. 実施対象 看護師候補者受入れ施設：78 施設 看護師候補者：204 名

3. 実施期間 平成 27 年 5 月 18 日から平成 27 年 11 月 10 日迄

4. 巡回訪問実施内容

(1)看護師候補者受入れ施設の労務管理状況

受入れ責任者及び受入れ担当者に面談のうえ、主に以下の事項について確認。

- ・ 労務管理状況（賃金の支払い、同等報酬の遵守状況、安全衛生教育 等）
- ・ 健康診断実施の有無（発見された病気の把握と対応状況）
- ・ 職場・生活適応状況（事故発生の有無、ホームシックの有無 等）
- ・ 手続き関係（雇用保険等の加入、外国人雇用状況の届出 等）
- ・ 候補者受入れによる影響（サービスの質、職場や利用者への影響）
- ・ 受入れ施設からの各候補者の現状（労務・慣行等への順応、住居把握 等）

(2)看護師候補者受入れ施設の研修実施状況

ア. 研修プログラムを持参し、研修責任者、日本語学習指導者に面談のうえ、主に以下の事項について確認。

- ・ 看護就労研修の状況（業務内容、就労状況 等）
- ・ 日本語研修の取組み状況（研修時間、学習方法 等）
- ・ 国家試験対策の取組み状況（研修時間、学習方法 等）
- ・ 研修支援等に関する受入れ施設からの要望 等

イ. 日本語テストを実施のうえ、研修の進捗状況について助言・指導。

(3)看護師候補者の状況

看護師候補者に面談のうえ、以下の事項について確認。

- ・ 職場適応状況（職場でのコミュニケーション、日本語習熟状況 等）
- ・ 労務管理（賃金明細の理解、労働条件の理解 等）
- ・ 健康状況（健康管理、食事管理、体調管理 等）
- ・ 身分証の携帯（パスポートの保管状況、在留カードの保管状況 等）
- ・ メンタルヘルス（職場での悩み、不安に感じている事柄の有無 等）

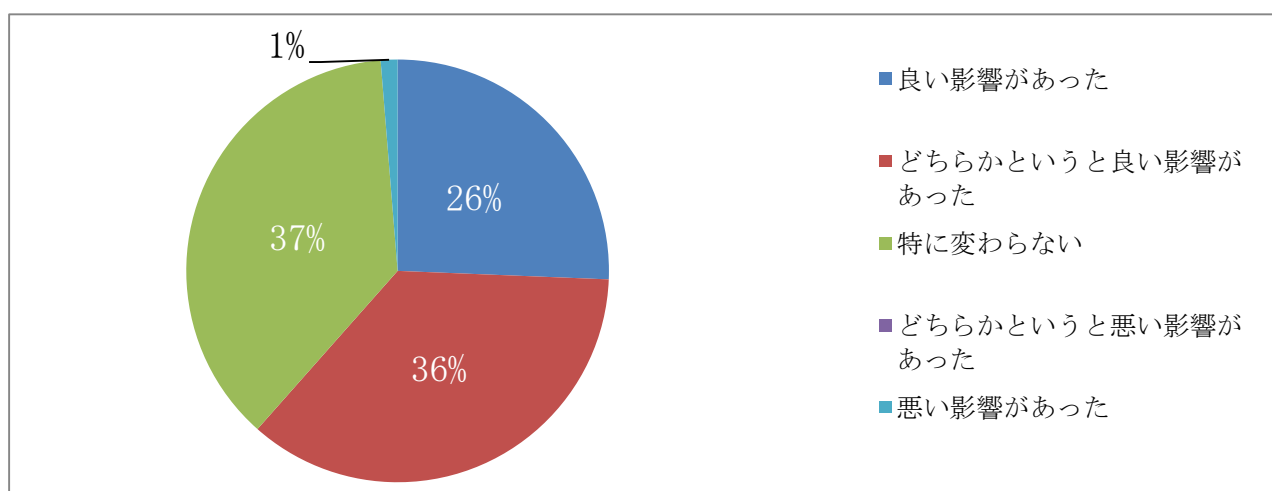
1.受入れ責任者及び担当者への質問

(1)候補者受入れによる施設への影響について

①日本人職員への影響について

「日本人職員への影響」について質問したところ、「良い影響があった」20件、「どちらかというの良い影響があった」28件、「特に変わらない」29件、「悪い影響があった」1件とそれぞれ回答があった。(図1-1)

(図1-1) 日本人職員への影響について

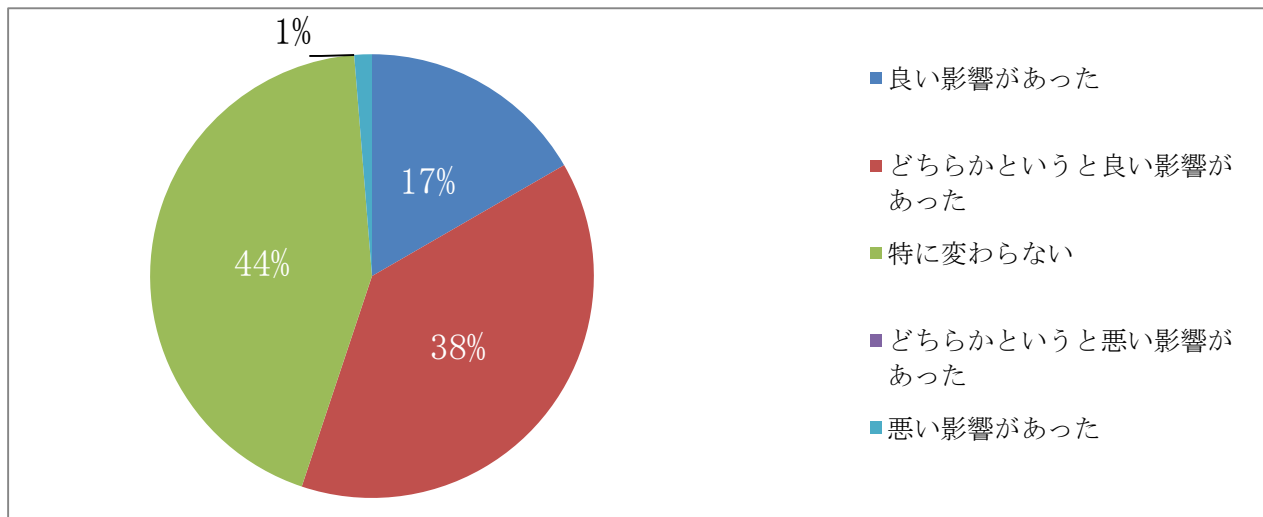


良い影響があった	26%(20件)
どちらかというの良い影響があった	36%(28件)
特に変わらない	37%(29件)
どちらかというの悪い影響があった	0%(0件)
悪い影響があった	1%(1件)

②職場環境への影響について

「職場環境への影響について」質問したところ、「良い影響があった」13件、「どちらかというとも良い影響があった」30件、「特に変わらない」34件、「悪い影響があった」1件とそれぞれ回答があった。(図 1-2)

(図 1-2) 職場環境への影響について

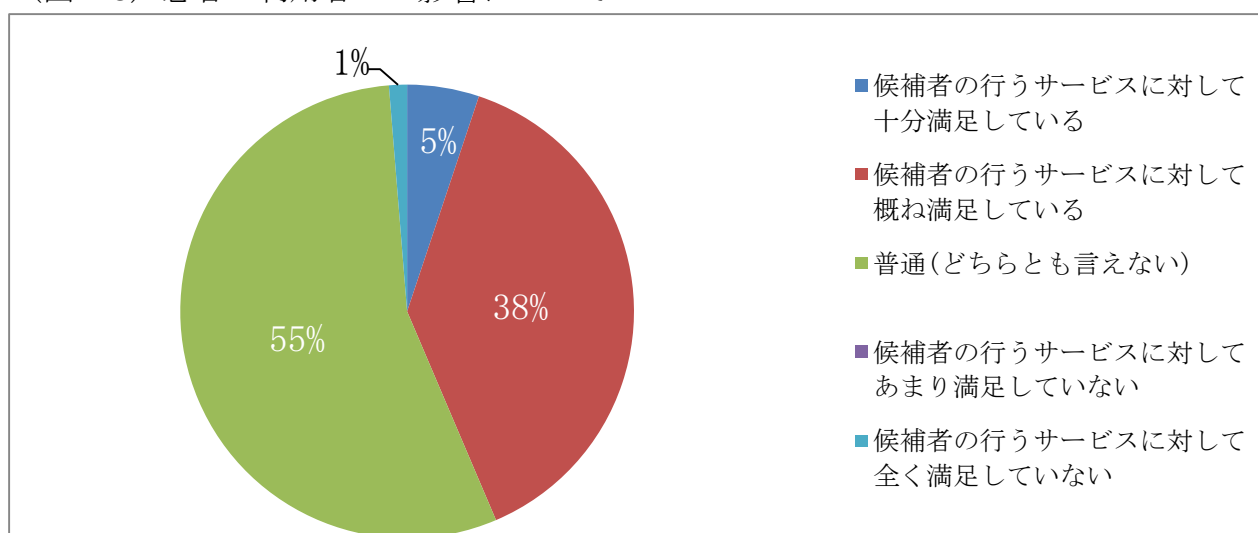


良い影響があった	17%(13 件)
どちらかというとも良い影響があった	38%(30 件)
特に変わらない	44%(34 件)
どちらかというとも悪い影響があった	0%(0 件)
悪い影響があった	1%(1 件)

③患者・利用者への影響について

「患者・利用者への影響について」質問したところ、「候補者の行うサービスに対して十分満足している」4件、「候補者の行うサービスに対して概ね満足している」30件、「普通」43件、「候補者の行うサービスに対して全く満足していない」1件とそれぞれ回答があった。(図 1-3)

(図 1-3) 患者・利用者への影響について



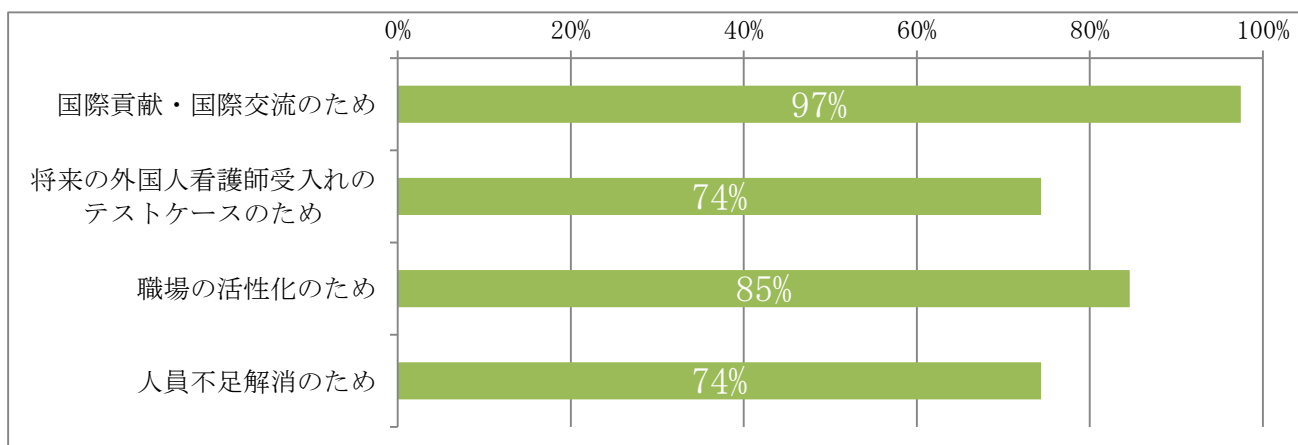
候補者の行うサービスに対して十分満足している	5%(4件)
候補者の行うサービスに対して概ね満足している	38%(30件)
普通(どちらとも言えない)	55%(43件)
候補者の行うサービスに対してあまり満足していない	0%(0件)
候補者の行うサービスに対して全く満足していない	1%(1件)

(2) EPA 候補者の受入れた目的及び今後の受入れについて

①EPA 候補者を受入れた目的について(複数回答)

「EPA 候補者を受入れた目的」について質問したところ、「国際貢献・国際交流のため」という回答が 76 件と一番多く、次いで「職場の活性化のため」という回答が 66 件と多かった。(図 1-4)

(図 1-4) 候補者の受入れ目的について (複数回答)



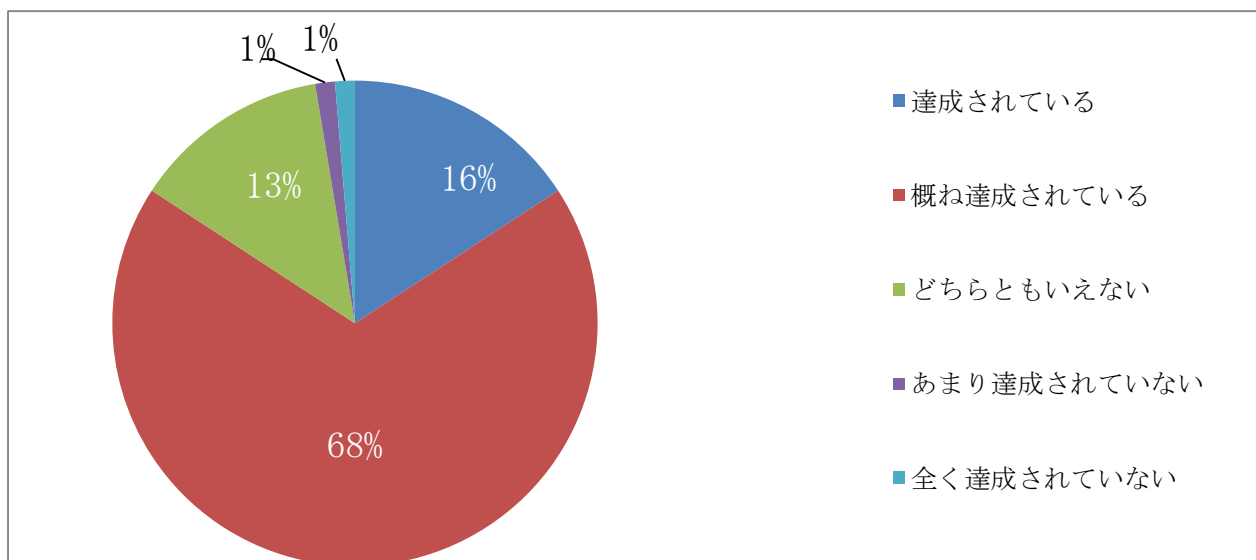
国際貢献・国際交流のため	97% (76 件)
将来の外国人看護師受入れのテストケースのため	74% (58 件)
職場の活性化のため	85% (66 件)
人員不足解消のため	74% (58 件)

②候補者受入れ目的の達成度について

ア. 国際貢献・交流のため

「国際貢献・国際交流の達成度」について質問したところ、「達成されている」16%、「概ね達成されている」68%、「どちらともいえない」13%、「あまり達成されていない」1%、「全く達成されていない」1%という回答があった。(図 1-5)

(図 1-5) 国際貢献・交流のため



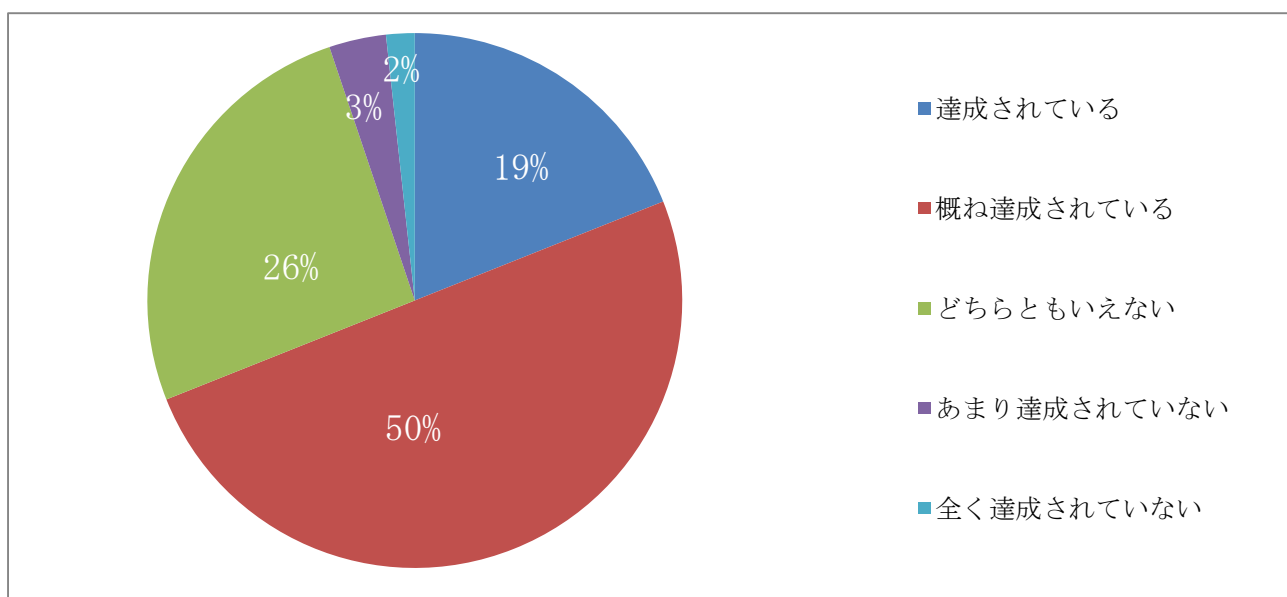
達成されている	16%(12 件)
概ね達成されている	68%(52 件)
どちらともいえない	13%(10 件)
あまり達成されていない	1%(1 件)
全く達成されていない	1%(1 件)

イ. 将来の外国人介護士受入れのテストケースとして

「将来の外国人介護士受入れのテストケースの達成度」について質問したところ、「達成されている」19%、「概ね達成されている」50%、「どちらともいえない」26%、「あまり達成されていない」3%、「全く達成されていない」2%という回答があった。

(図 1-6)

(図 1-6) 将来の外国人介護士受入れのテストケースとして

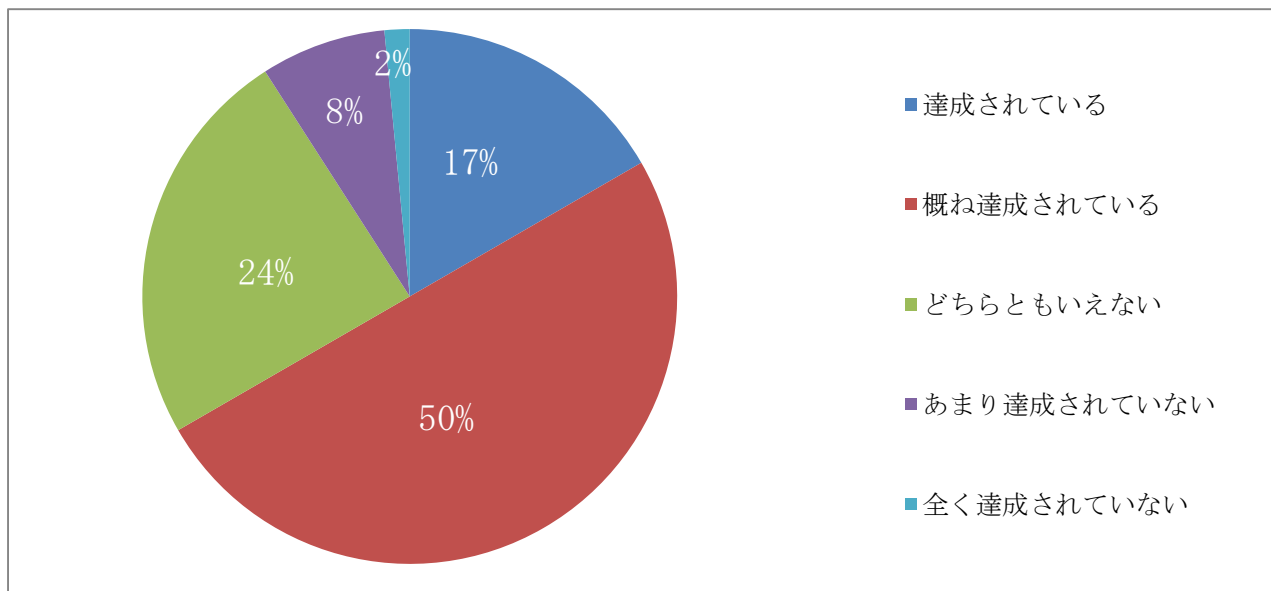


達成されている	19%(11 件)
概ね達成されている	50%(29 件)
どちらともいえない	26%(15 件)
あまり達成されていない	3%(2 件)
全く達成されていない	2%(1 件)

ウ. 職場の活性化のため

「職場の活性化」について質問したところ、「達成されている」17%、「概ね達成されている」50%、「どちらともいえない」24%、「あまり達成されていない」8%、「全く達成されていない」2%という回答があった。(図 1-7)

(図 1-7) 職場の活性化のため

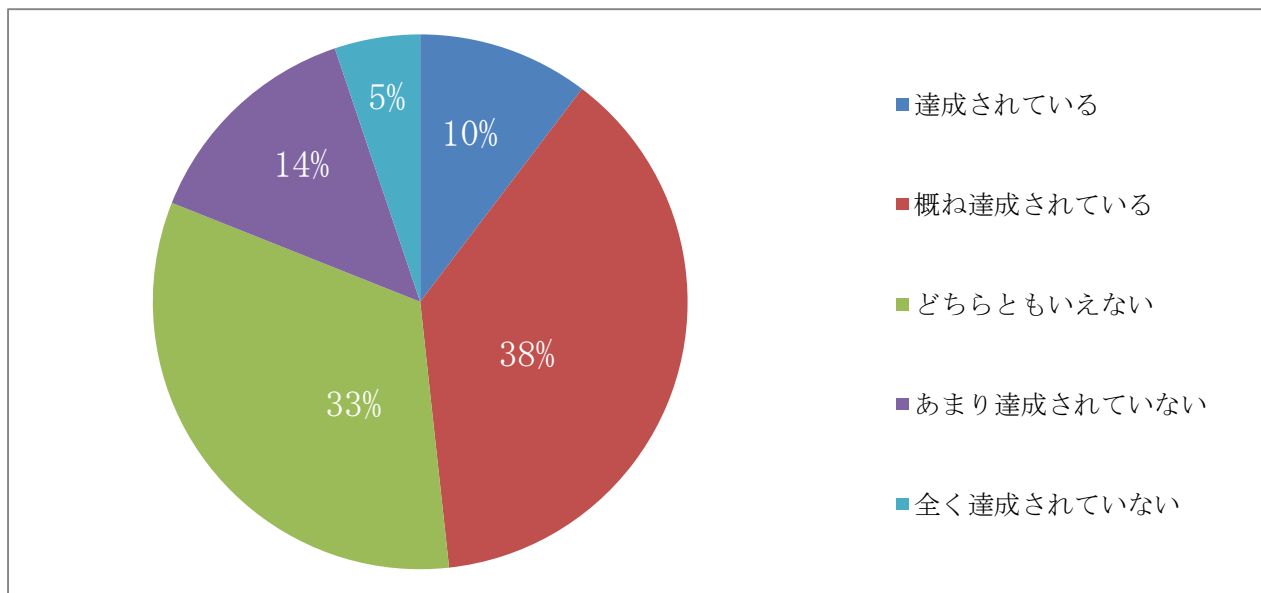


達成されている	17%(11件)
概ね達成されている	50%(33件)
どちらともいえない	24%(16件)
あまり達成されていない	8%(5件)
全く達成されていない	2%(1件)

エ. 看護補助者の人員不足の解消のため

「看護補助者の人員不足の解消」について質問したところ、「達成されている」10%、「概ね達成されている」38%、「どちらともいえない」33%、「あまり達成されていない」14%、「全く達成されていない」5%という回答があった。(図 1-8)

(図 1-8) 看護補助者の人員不足の解消のため

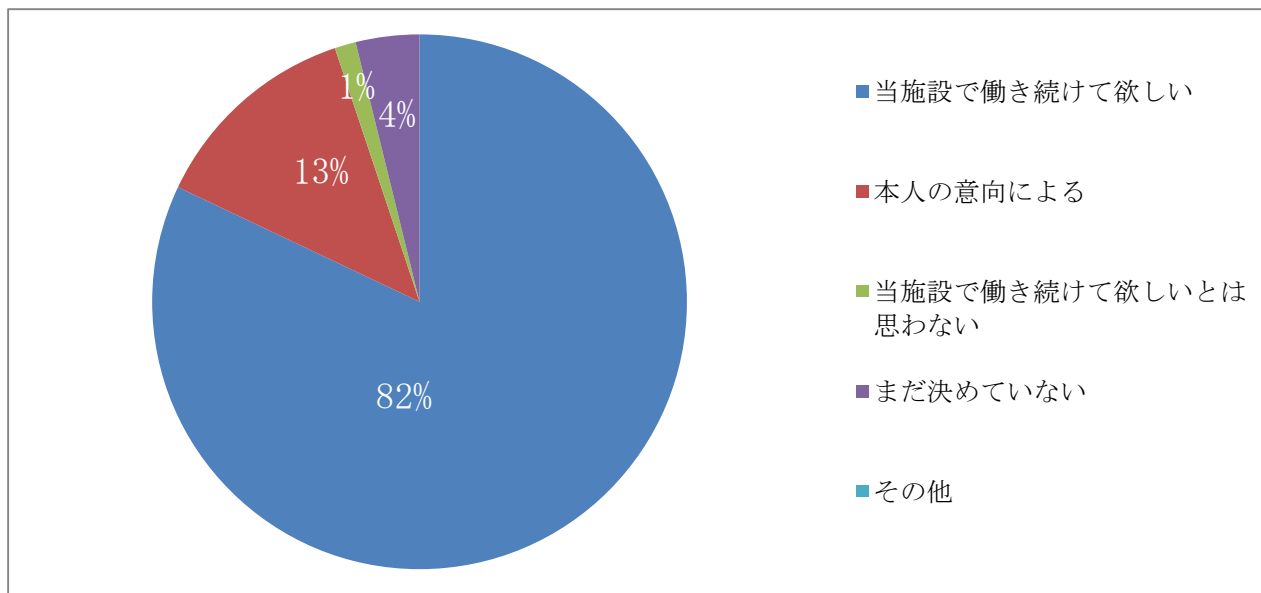


達成されている	10%(6件)
概ね達成されている	38%(22件)
どちらともいえない	33%(19件)
あまり達成されていない	14%(8件)
全く達成されていない	5%(3件)

③国家試験合格後の処遇について

「国家試験合格後の候補者の処遇」について質問したところ、「当施設で働き続けて欲しい」64件、「本人の意向による」10件あった。一方「まだ決めていない」3件、「当施設で働き続けて欲しいとは思わない」1件という回答があった。(図1-9)

(図1-9) 国家試験合格後の処遇について

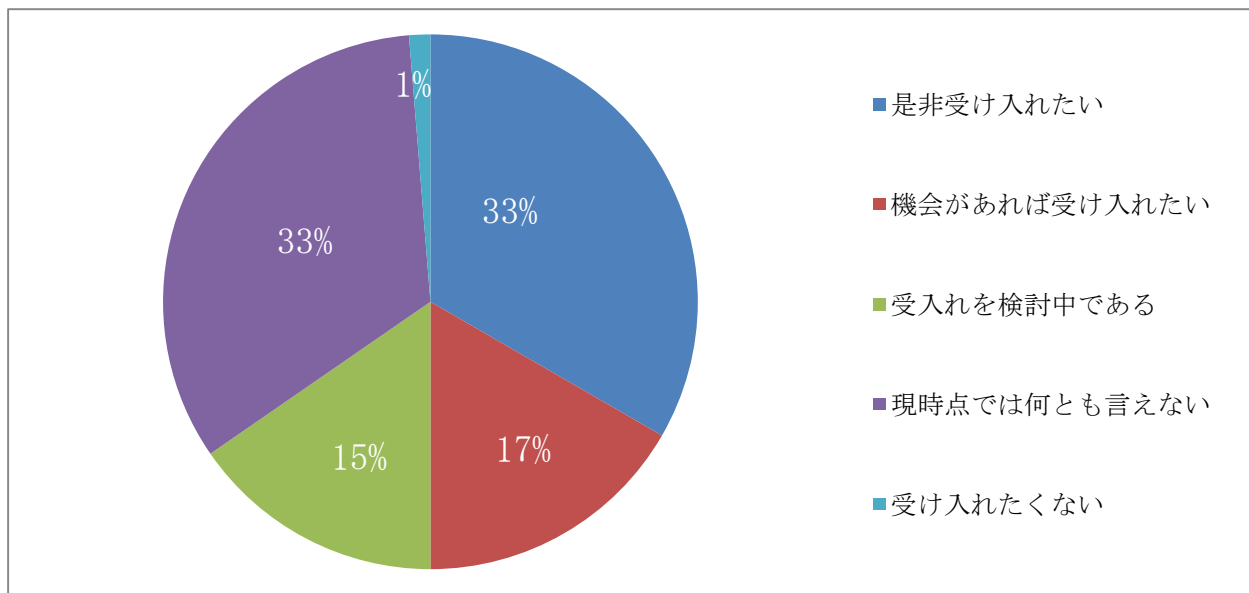


当施設で働き続けて欲しい	82%(64件)
本人の意向による	13%(10件)
当施設で働き続けて欲しいとは思わない	1%(1件)
まだ決めていない	4%(3件)
その他	0%(0件)

④新たな候補者の受入れについて

「新たな候補者の受入れ」について質問したところ、「是非受け入れたい」26件、「機会があれば受け入れたい」13件、「受入れを検討中である」12件、「現時点では何とも言えない」26件、「受け入れたくない」1件という回答があった。(図 1-10)

(図 1-10) 今後、新たな候補者の受入れについて



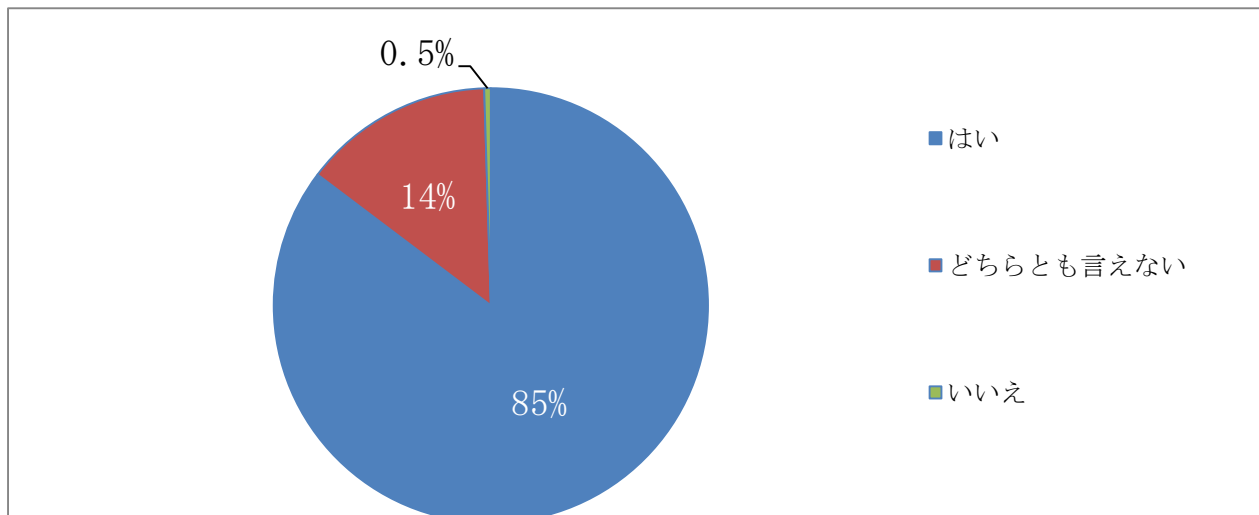
是非受け入れたい	33%(26件)
機会があれば受け入れたい	17%(13件)
受入れを検討中である	15%(12件)
現時点では何とも言えない	33%(26件)
受け入れたくない	1%(1件)

(3) 各候補者の職場適応について

①風俗習慣、雇用慣行等の順応について

「風俗習慣、雇用慣行等の順応」について質問したところ、「順応している」174件、「どちらとも言えない」29件、「順応していない」1件という回答があった。(図 1-11)

(図 1-11) 風俗習慣、雇用慣行等の順応について

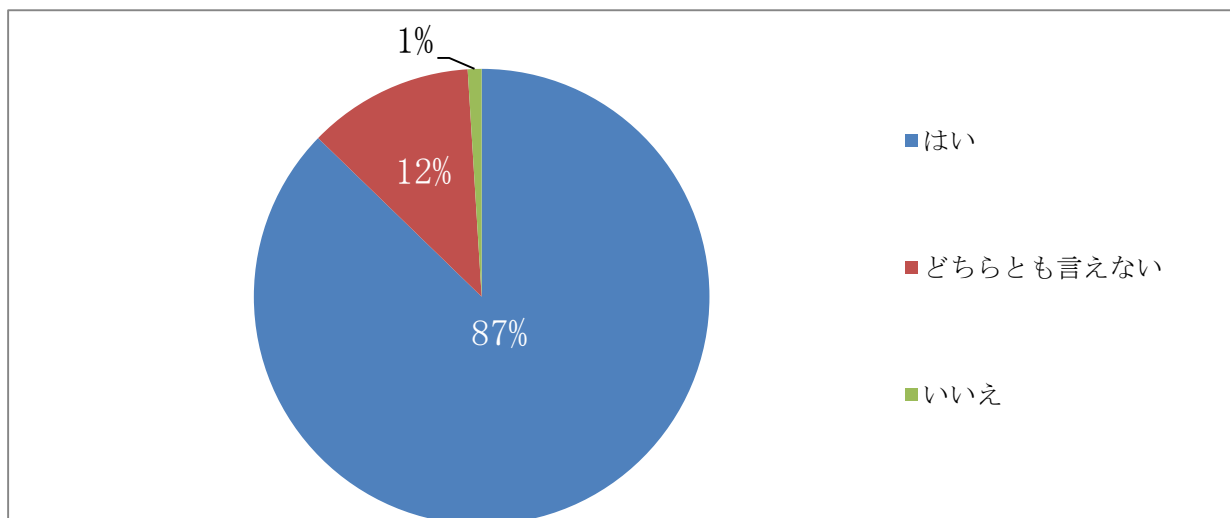


はい	85%(174 件)
どちらとも言えない	14%(29 件)
いいえ	0.5%(1 件)

②従業員や職場への協調

「従業員や職場への協調」について質問したところ「協調している」178件、「どちらとも言えない」24件、「協調していない」2件という回答があった。(図 1-12)

(図 1-12) 他の従業員との協調について

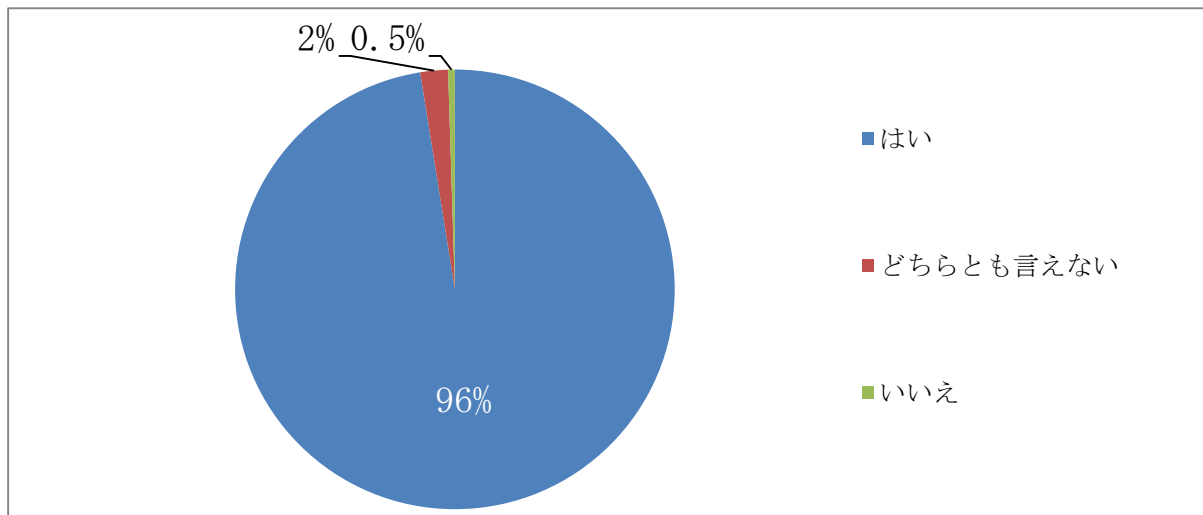


はい	87%(178 件)
どちらとも言えない	12%(24 件)
いいえ	1%(2 件)

③就業規則等の規律の遵守について

「候補者は、欠勤、遅刻等はなく、規律を遵守していますか」と質問したところ「遵守している」197件、「どちらとも言えない」6件、「していない」1件という回答があった。(図1-13)

(図1-13) 規律の遵守について

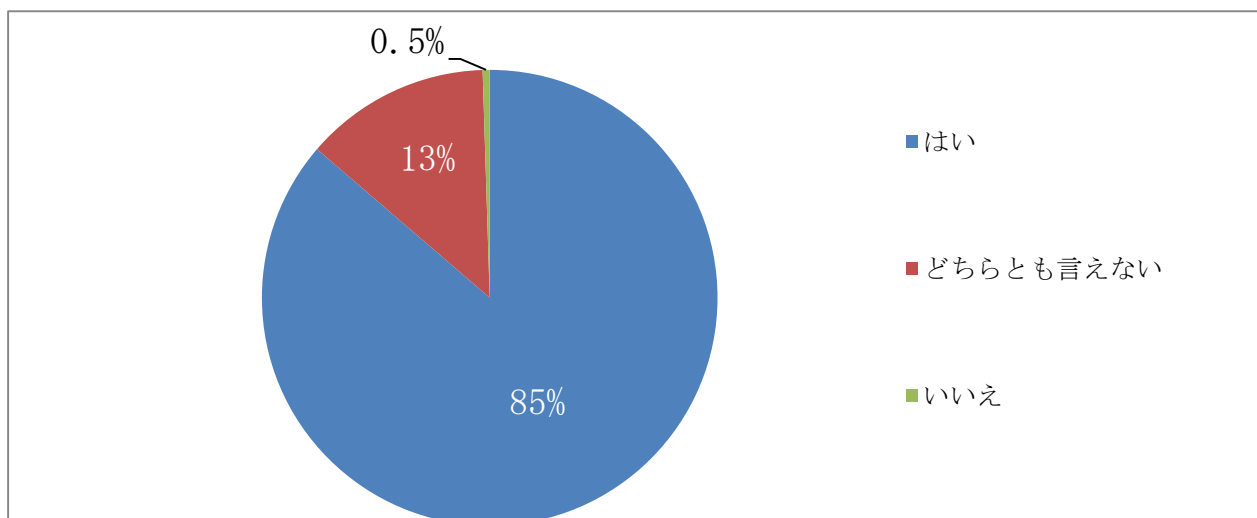


はい	96%(197件)
どちらとも言えない	2%(6件)
いいえ	0.5%(1件)

④精神的・経済的な自立について

「候補者は、生活環境の変化、制約等の中で精神的・経済的に自立していますか」と質問したところ、「自立している」175件、「どちらとも言えない」28件、「していない」1件という回答があった。(図 1-14)

(図 1-14) 精神的・経済的な自立について

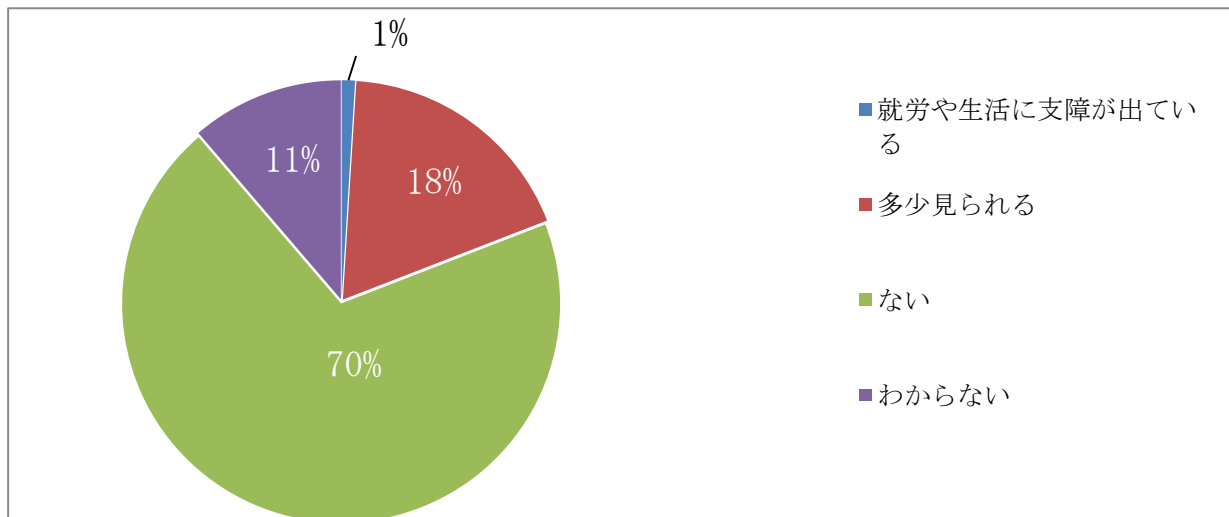


はい	85%(175 件)
どちらとも言えない	13%(28 件)
いいえ	0.5%(1 件)

⑤ホームシック等の情緒不安定な様子の有無について

「候補者に、気分が落ち込む、ホームシック等、情緒不安定な様子がありますか」と質問したところ、「就労や生活に支障が出ている」2件、「多少見られる」37件、「ない」142件、「わからない」23件という回答があった。(図 1-15)

(図 1-15) ホームシック等の情緒不安定な様子の有無について

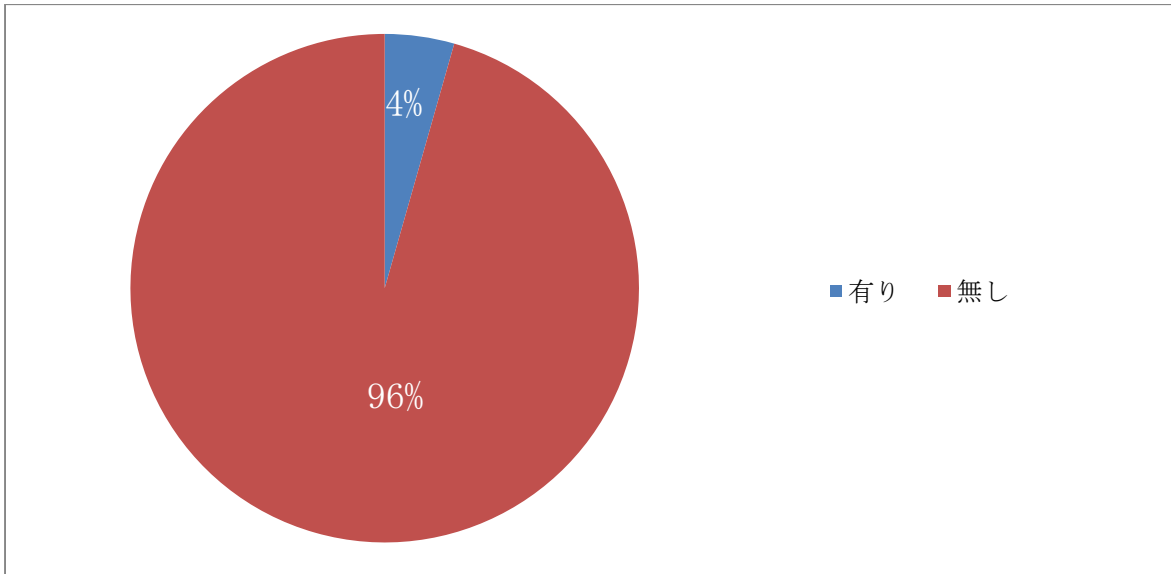


就労や生活に支障が出ている	1%(2件)
多少見られる	18%(37件)
ない	70%(142件)
わからない	11%(23件)

(4) 所定外労働時間(直近の1か月の実績)の有無について

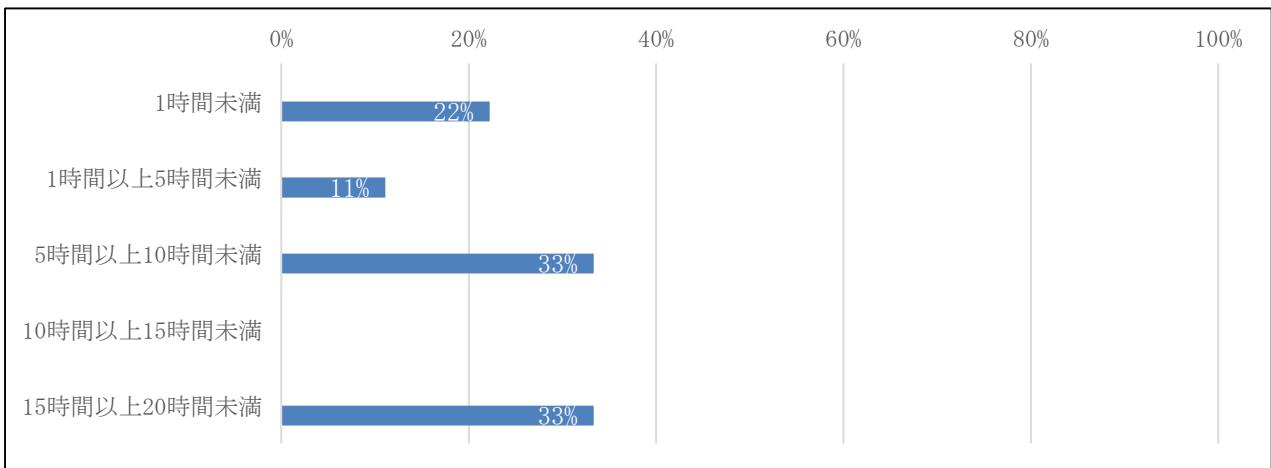
候補者 204 名について、直近の1か月の所定労働時間の実績は、9 件が「所定外労働有り」という回答であった (図 1-16)。

(図 1-16) 所定外労働時間(直近の1か月の実績)の有無について



有り	4%(9 件)
無し	96%(195 件)

(図 1-17) 所定外労働時間(直近の1か月の実績)の内訳について

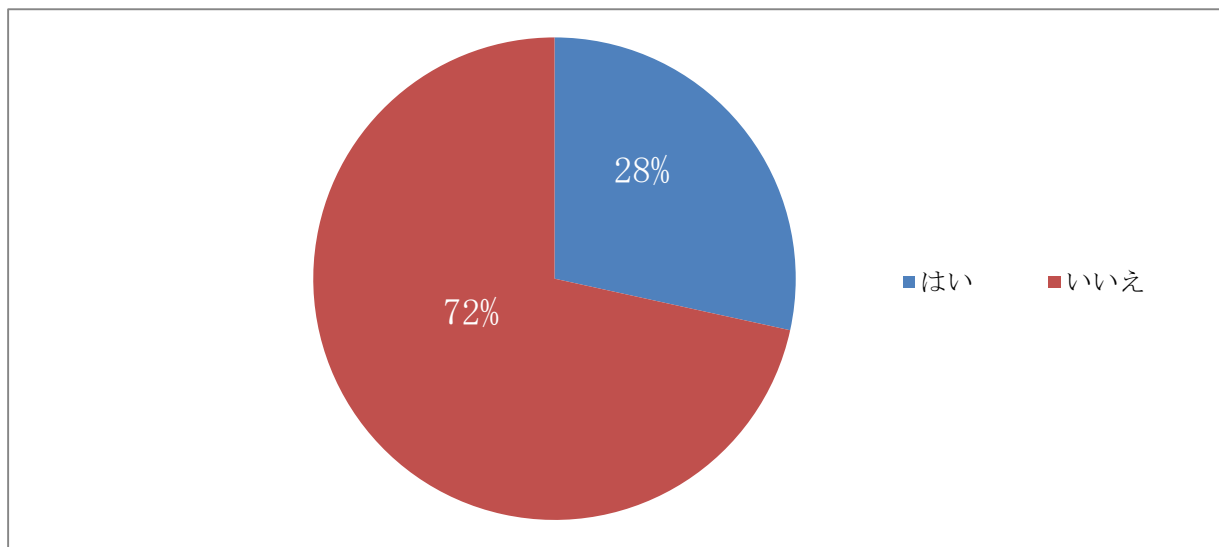


1 時間未満	22%(2 件)
1 時間以上 5 時間未満	11%(1 件)
5 時間以上 10 時間未満	33%(3 件)
10 時間以上 15 時間未満	0%(0 件)
15 時間以上 20 時間未満	33%(3 件)

(5) 各候補者の住居施設について

候補者 204 名の住居施設についてその居住形態を質問したところ、「ルームシェアしている」という回答が 58 件、「ルームシェアしていない」という回答が 146 件あった。(図 1-17)

(図 1-18) ルームシェアの状況について



はい	28% (58 件)
いいえ	72% (146 件)

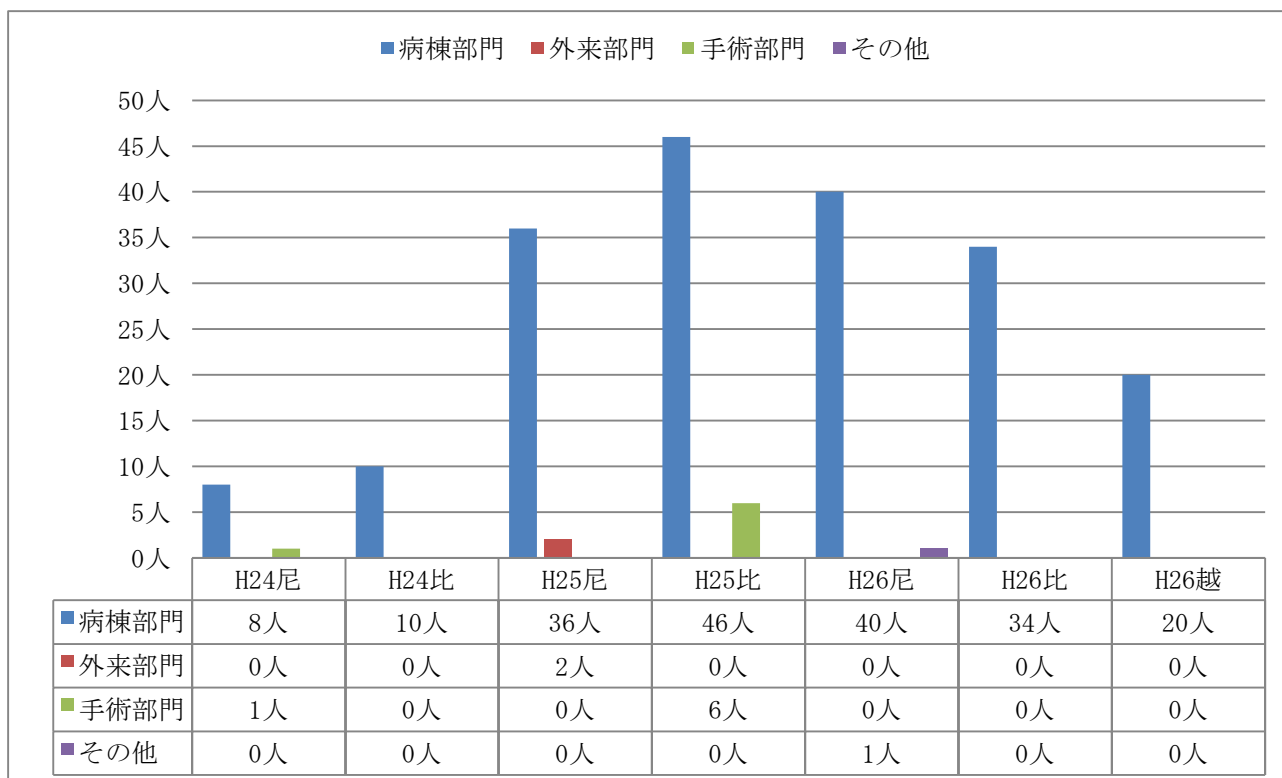
2.研修責任者への質問

(1) 候補者の業務について

① 候補者の主な配属部門について

「候補者の配属部門」について質問したところ、その殆どが「病棟部門」という回答であった。(図 2-1)

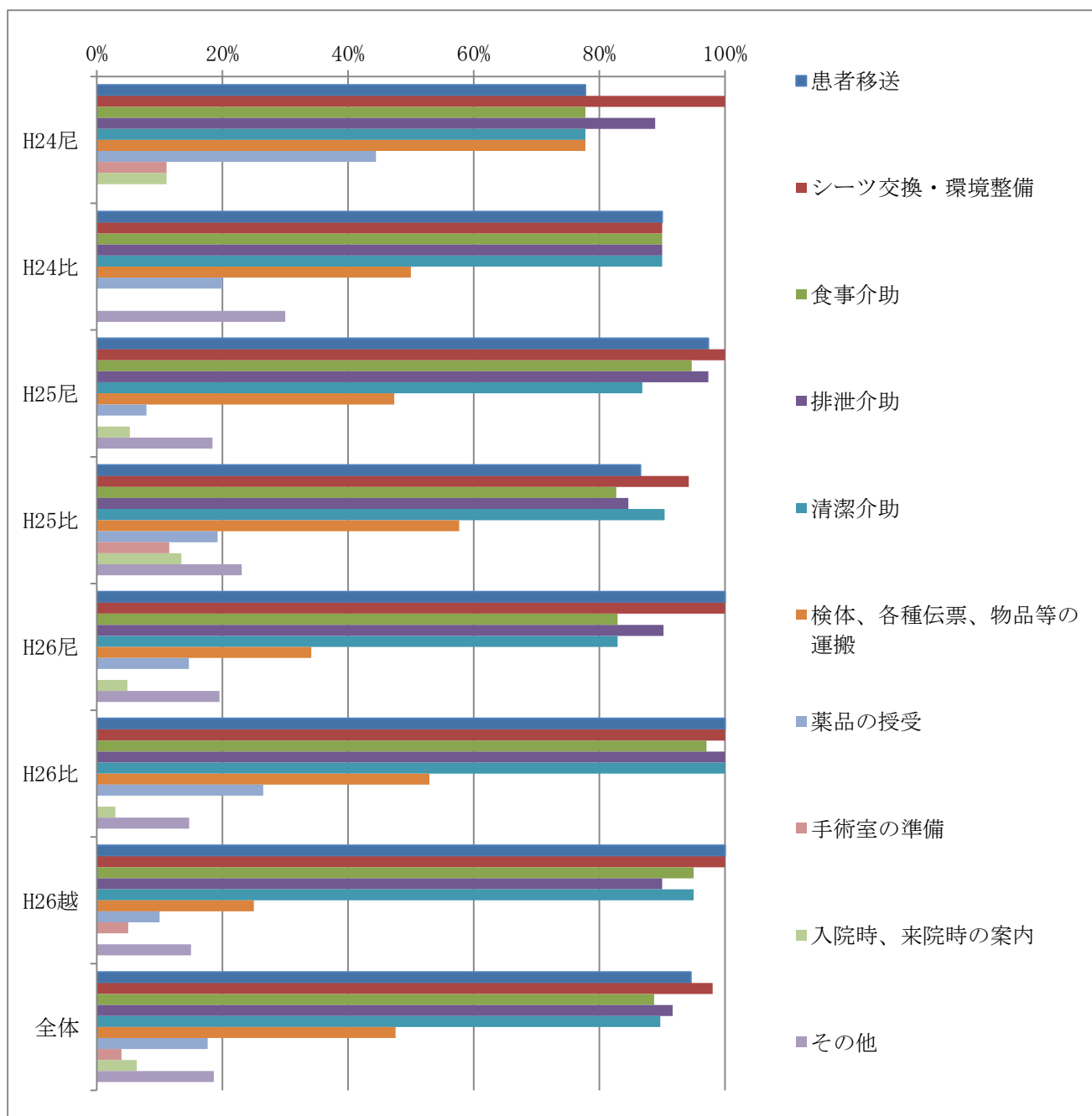
(図 2-1) 候補者の主な配属部門について



②候補者が行っている業務の状況について(複数回答)

「候補者の現在行っている業務の状況」について質問したところ、9割以上の候補者が「シーツ交換・環境整備」「患者移送」「排泄介助」「清潔介助」を行っていた。その他に「食事介助」についても8割以上の候補者が実施しているという回答だった。一方、年度によって多少のばらつきはあるものの「薬品の授受」、「手術室の準備」、「入院時、来院時の案内」は、実施している割合が非常に少なかった。(図 2-2)

(図 2-2)候補者が行っている業務について(複数回答)

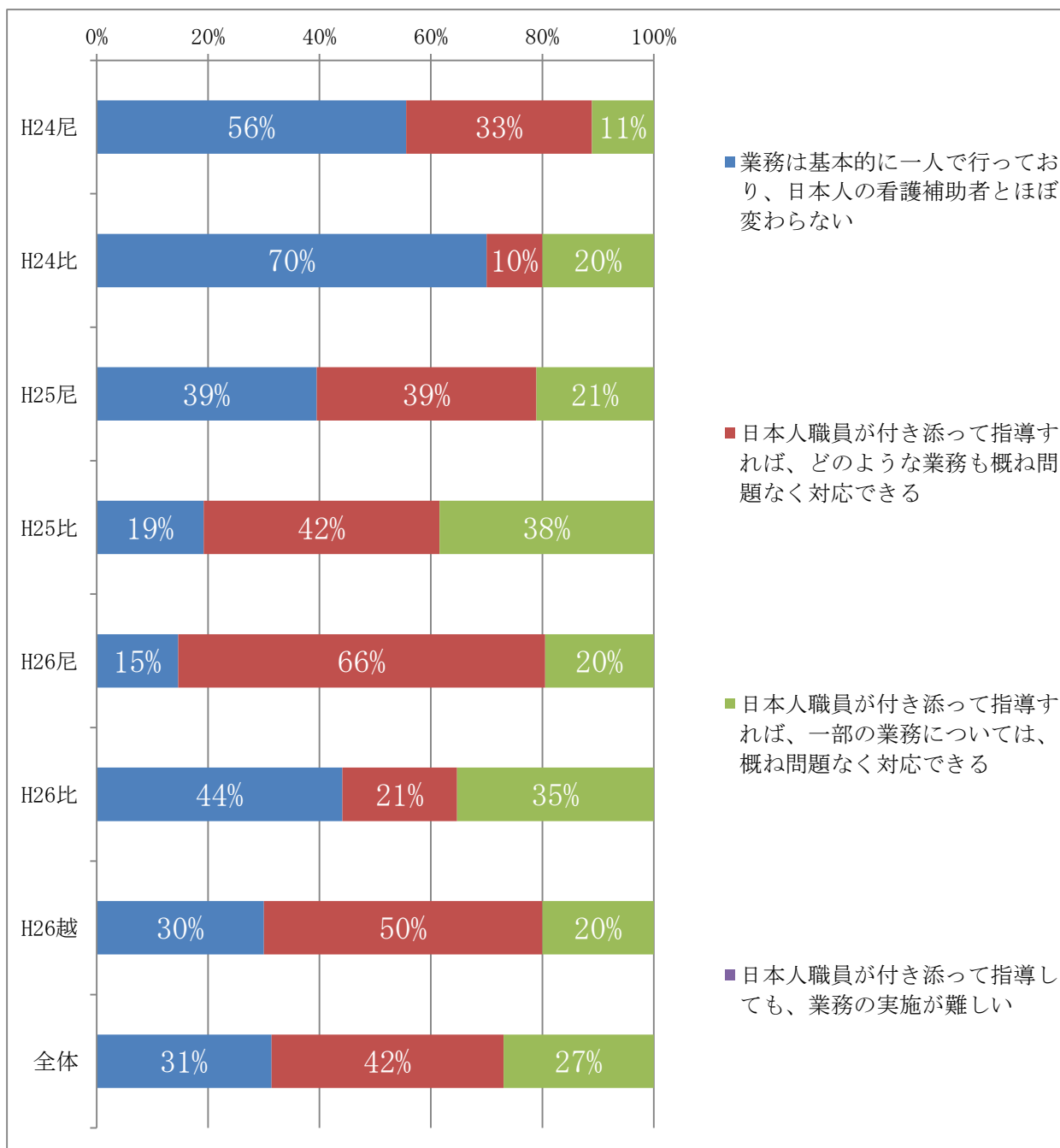


項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
患者移送	78%(7 件)	90%(9 件)	97%(37 件)	87%(45 件)	100%(41 件)	100%(34 件)	100%(20 件)	95%(193 件)
シーツ交換・ 環境整備	100%(9 件)	90%(9 件)	100%(38 件)	94%(49 件)	100%(41 件)	100%(34 件)	100%(20 件)	98%(200 件)
食事介助	78%(7 件)	90%(9 件)	95%(36 件)	83%(43 件)	83%(34 件)	97%(33 件)	95%(19 件)	89%(181 件)
排泄介助	89%(8 件)	90%(9 件)	97%(37 件)	85%(44 件)	90%(37 件)	100%(34 件)	90%(18 件)	92%(187 件)
清潔介助	78%(7 件)	90%(9 件)	87%(33 件)	90%(47 件)	83%(34 件)	100%(34 件)	95%(19 件)	90%(183 件)
検体、各種 伝票、物品 等の運搬	78%(7 件)	50%(5 件)	47%(18 件)	58%(30 件)	34%(14 件)	53%(18 件)	25%(5 件)	48%(97 件)
薬品の授受	44%(4 件)	20%(2 件)	8%(3 件)	19%(10 件)	15%(6 件)	26%(9 件)	10%(2 件)	18%(36 件)
手術室の 準備	11%(1 件)	0%(0 件)	0%(0 件)	12%(6 件)	0%(0 件)	0%(0 件)	5%(1 件)	4%(8 件)
入院時、来 院時の案内	11%(1 件)	0%(0 件)	5%(2 件)	13%(7 件)	5%(2 件)	3%(1 件)	0%(0 件)	6%(13 件)
その他	0%(0 件)	30%(3 件)	18%(7 件)	23%(12 件)	20%(8 件)	15%(5 件)	15%(3 件)	19%(38 件)

③候補者の業務水準について

候補者が行っている業務の水準について質問したところ、「業務は基本的に一人で行っており、日本人の看護補助者とはほぼ変わらない」64件、「日本人職員が付き添って指導すれば、どのような業務も概ね問題なく対応できる」85件、「日本人職員が付き添って指導すれば、一部の業務については、概ね問題なく対応できる」55件とそれぞれ回答があった。一方、「日本人職員が付き添って指導しても、業務の実施が難しい」との回答はなかった。(図 2-3)

(図 2-3)候補者の業務水準について

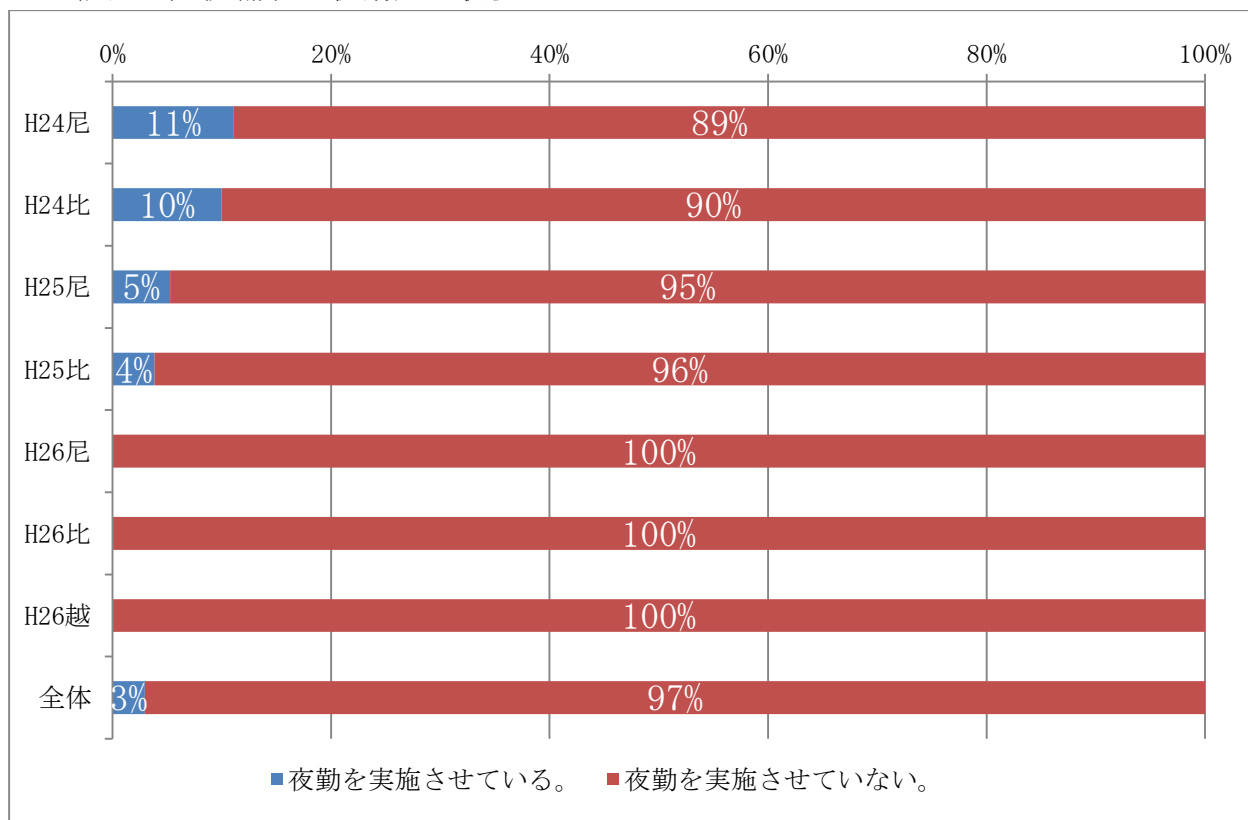


項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
業務は基本的に一人で行っており、日本人の看護補助者とほぼ変わらない	56% (5 件)	70% (7 件)	39% (15 件)	19% (10 件)	15% (6 件)	44% (15 件)	30% (6 件)	31% (64 件)
日本人職員が付き添って指導すれば、どのような業務も概ね問題なく対応できる	33% (3 件)	10% (1 件)	39% (15 件)	42% (22 件)	66% (27 件)	21% (7 件)	50% (10 件)	42% (85 件)
日本人職員が付き添って指導すれば、一部の業務については、概ね問題なく対応できる	11% (1 件)	20% (2 件)	21% (8 件)	38% (20 件)	20% (8 件)	35% (12 件)	20% (4 件)	27% (55 件)
日本人職員が付き添って指導しても、業務の実施が難しい	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)

④候補者の夜勤実施状況について

「候補者の夜勤実施状況」について質問したところ、「夜勤を実施させている」6件、「夜勤を実施させていない」198件と回答があった。(図 2-4)

(図 2-4) 候補者の夜勤実施状況

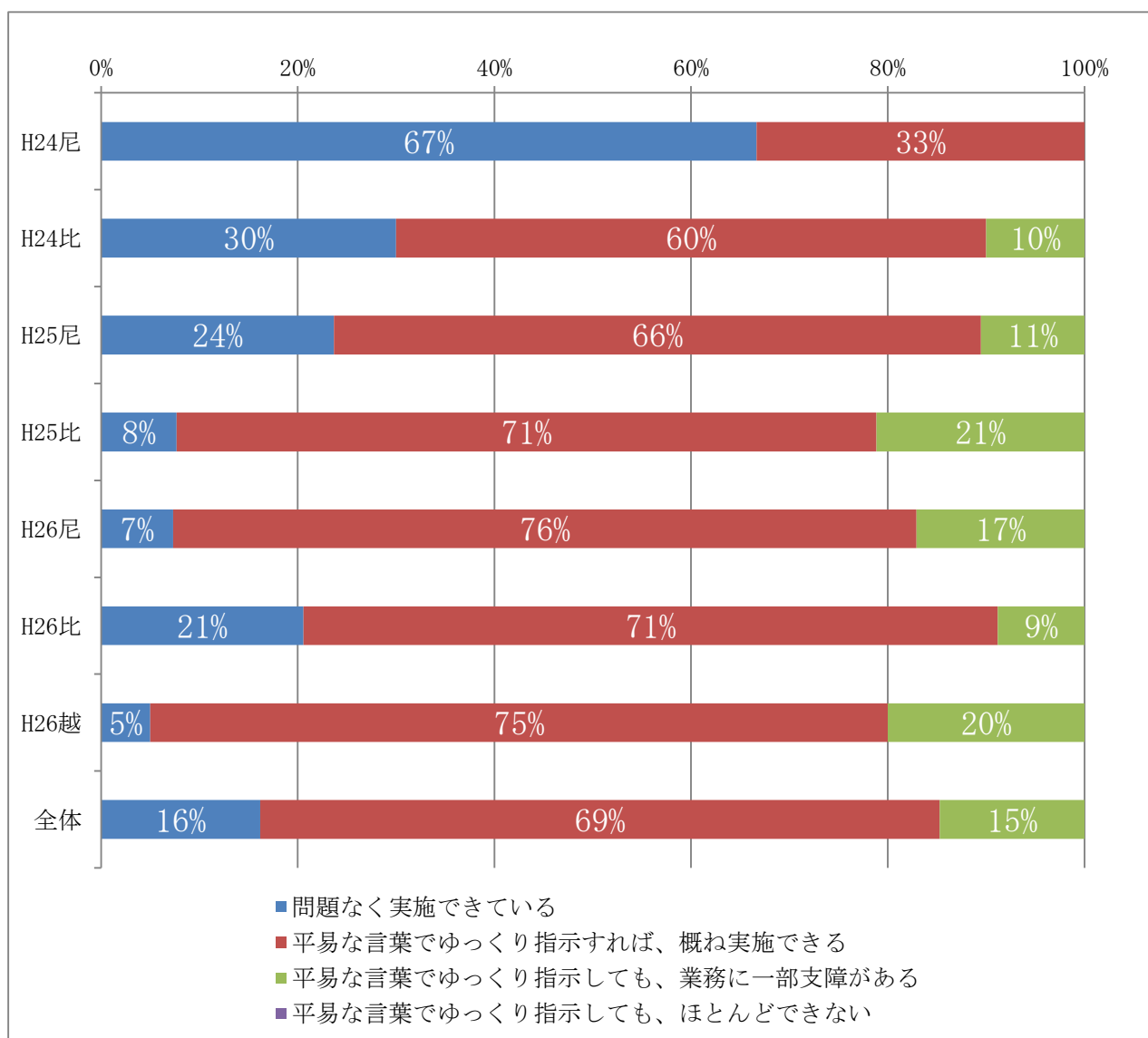


項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
夜勤を実施させている	11% (1 件)	10% (1 件)	5% (2 件)	4% (2 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	3% (6 件)
夜勤を実施させていない	89% (8 件)	90% (9 件)	95% (36 件)	96% (50 件)	100% (41 件)	100% (34 件)	100% (20 件)	97% (198 件)

⑤日本人職員からの指示(口頭)の理解度と指示の実施状況について

「日本人職員からの指示(口頭)の理解度と指示の実施状況」について質問したところ、「問題なく実施できている」33件、「日本人職員が平易な言葉でゆっくり話をすれば、何とか概ね実施ができる」141件、「日本人職員が平易な言葉でゆっくり話をしても、業務に一部支障がある」30件とそれぞれ回答があった。一方で「日本人職員が平易な言葉でゆっくり話しても、ほとんどできない」との回答はなかった(図2-5)

(図2-5) 日本人職員からの指示(口頭)の理解度と指示の実施状況

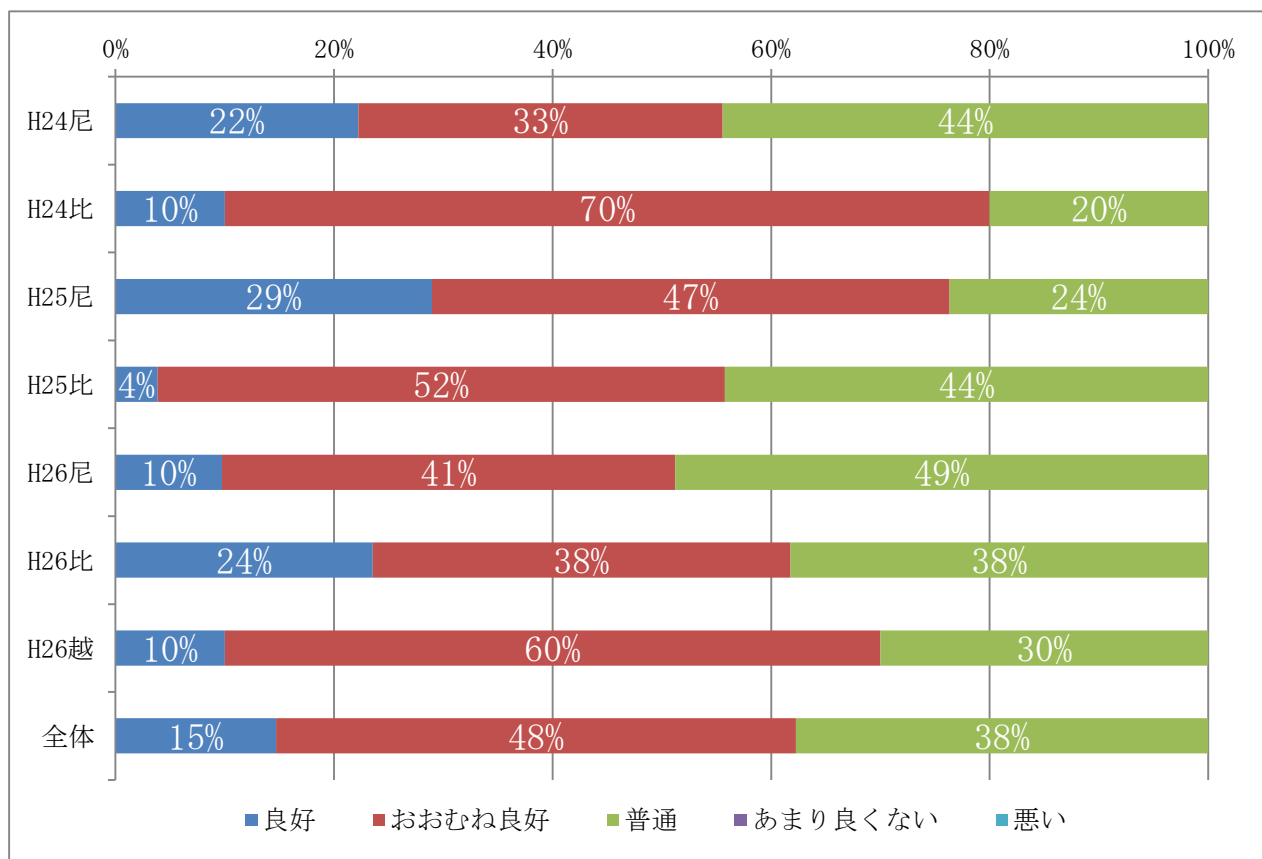


項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
問題なく実施でき ている	67% (6 件)	30% (3 件)	24% (9 件)	8% (4 件)	7% (3 件)	21% (7 件)	5% (1 件)	16% (33 件)
平易な言葉でゆっ くり指示すれば、概 ね実施できる	33% (3 件)	60% (6 件)	66% (25 件)	71% (37 件)	76% (31 件)	71% (24 件)	75% (15 件)	69% (141 件)
平易な言葉でゆっ くり指示しても、業 務に一部支障がある	0% (0 件)	10% (1 件)	11% (4 件)	21% (11 件)	17% (7 件)	9% (3 件)	20% (4 件)	15% (30 件)
平易な言葉でゆっ くり指示しても、ほ とんどできない	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)

⑥候補者を受け入れたことによる患者の皆様や家族からの反応について

「候補者を受け入れたことによる患者や家族等からの反応」について質問したところ、「良好」30件、「おおむね良好」97件、「普通」77件と回答があった。「あまり良くない」、「悪い」との回答はなかった。(図 2-6)

(図 2-6) 候補者を受け入れたことによる患者の皆様や家族からの反応

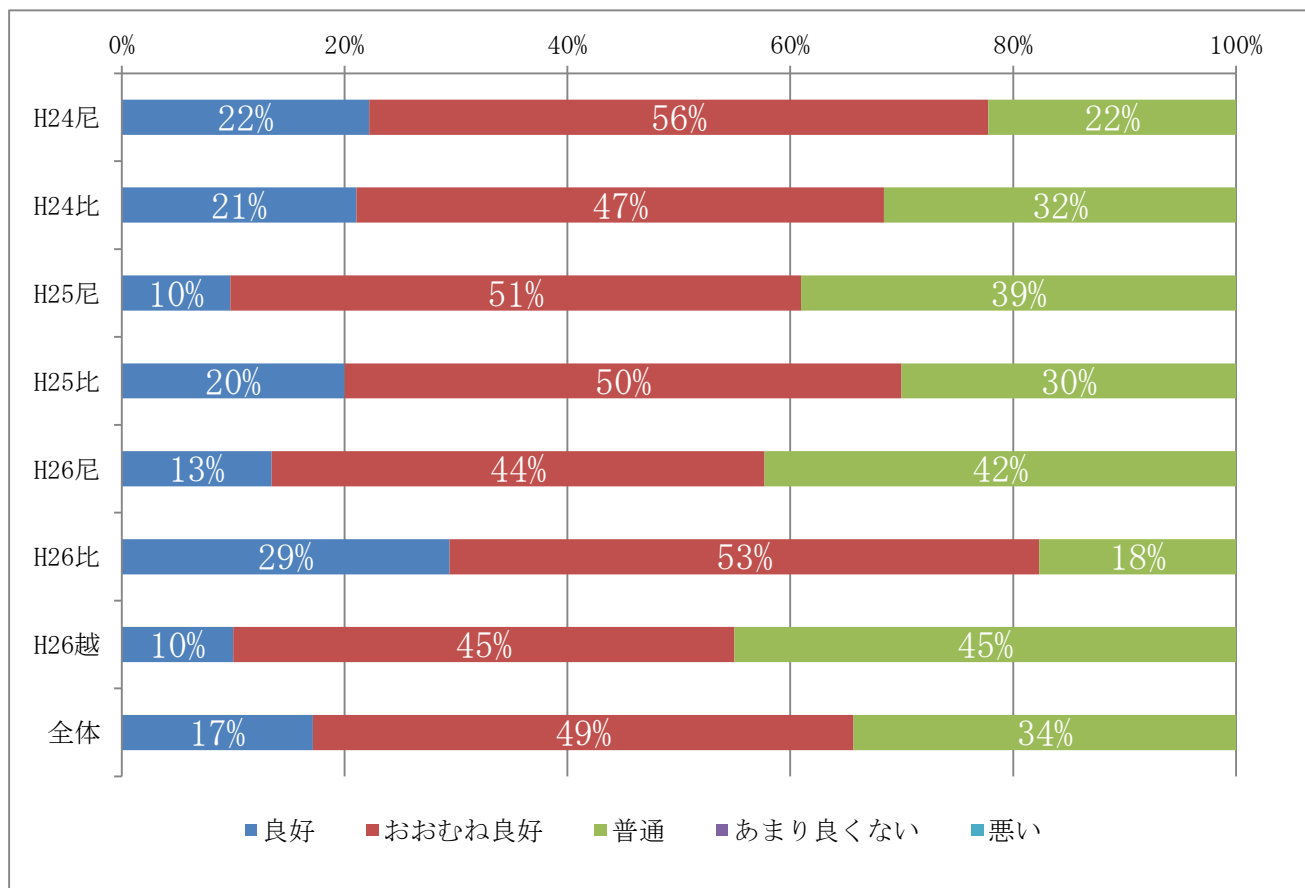


項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
良好	22% (2 件)	10% (1 件)	29% (11 件)	4% (2 件)	10% (4 件)	24% (8 件)	10% (2 件)	15% (30 件)
おおむね 良好	33% (3 件)	70% (7 件)	47% (18 件)	52% (27 件)	41% (17 件)	38% (13 件)	60% (12 件)	48% (97 件)
普通	44% (4 件)	20% (2 件)	24% (9 件)	44% (23 件)	49% (20 件)	38% (13 件)	30% (6 件)	38% (77 件)
あまり 良くない	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)
悪い	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)

⑦候補者を受入れたことによる所属部門の職員からの反応について

「候補者を受け入れたことによる所属部門の職員からの反応」について質問したところ、「良好」35件、「おおむね良好」99件、「普通」70件とそれぞれ回答があった。「あまり良くない」、「悪い」との回答はなかった。(図2-7)

(図2-7) 候補者を受入れたことによる所属部門の職員からの反応



項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
良好	22% (2件)	21% (8件)	10% (4件)	20% (2件)	13% (7件)	29% (10件)	10% (2件)	17% (35件)
おおむね良好	56% (5件)	47% (18件)	51% (21件)	50% (5件)	44% (23件)	53% (18件)	45% (9件)	49% (99件)
普通	22% (2件)	32% (12件)	39% (16件)	30% (3件)	42% (22件)	18% (6件)	45% (9件)	34% (70件)
あまり良くない	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)
悪い	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)

(2) 研修について

①就労時間内・外の学習時間の内訳について

候補者の週当たりの学習時間について質問したところ、「就労時間内の1週間の総学習時間の平均」は11.7時間であった。「就労時間外の1週間の総学習時間の平均」は、1.6時間であった。なお、就労時間外の学習時間については、自宅や寮での自習等は除く。

a. 施設内における就労時間内

項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
候補者数	9人	10人	38人	52人	41人	34人	20人	204人
週あたり平均学習回数	3.1回	3.8回	3.8回	4.1回	4.4回	4.5回	3.6回	4.1回
週あたり平均合計学習時間	9.0時間	16.0時間	10.1時間	11.8時間	11.6時間	12.6時間	12.5時間	11.7時間

b. 施設内における就労時間外

項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
候補者数	9人	10人	38人	52人	41人	34人	20人	204人
週あたり平均学習回数	0.6回	1.0回	0.7回	0.7回	1.0回	0.7回	1.0回	0.8回
週あたり平均合計学習時間	1.1時間	1.9時間	1.6時間	1.1時間	2.3時間	1.0時間	2.6時間	1.6時間

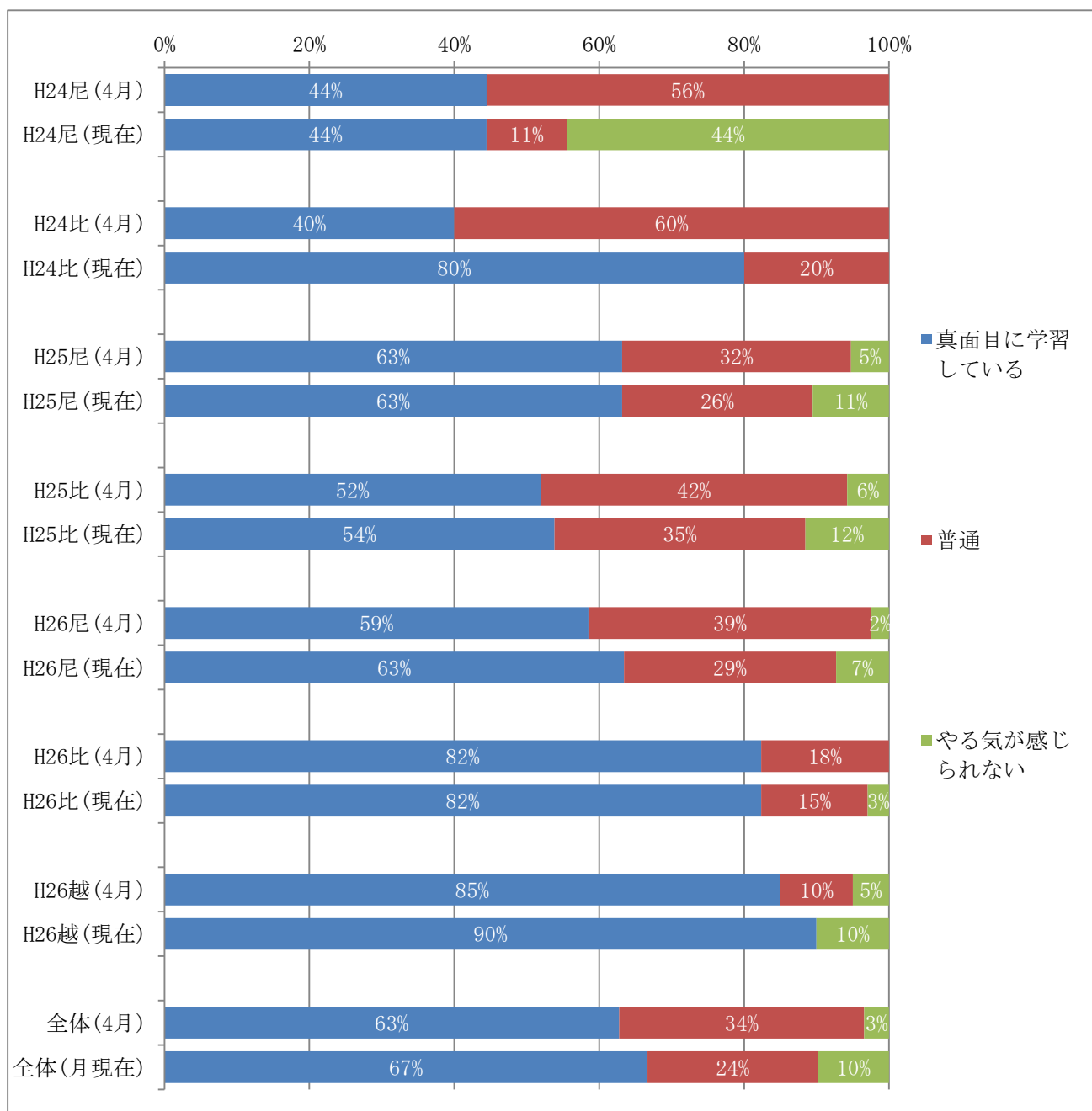
c. 施設内における就労時間内・外合計の1週間の総学習時間の平均(a+b)

項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
候補者数	9人	10人	38人	52人	41人	34人	20人	204人
週あたり平均学習回数	3.7回	4.7回	4.5回	4.8回	5.4回	5.2回	4.6回	4.9回
週あたり平均合計学習時間	10.1時間	17.9時間	11.7時間	12.9時間	13.9時間	13.6時間	15.1時間	13.3時間

②候補者の学習態度について（4月時点と現在の態度の比較）

候補者の当年度4月時点の学習態度と現在の学習態度について質問したところ、4月時点と現在では、どちらも「真面目に学習している」という回答が最も多かった。また、「真面目に学習している」という回答は「4月時点」128件、「現在」136件と8件増えている。「普通」という回答は「4月時点」69件、「現在」48件と21件減っている。「やる気を感じられない」という回答は、「4月時点」7件、「現在」20件と13件増えている。（図2-8）

（図2-8）候補者の学習態度（4月時点と現在の態度の比較）



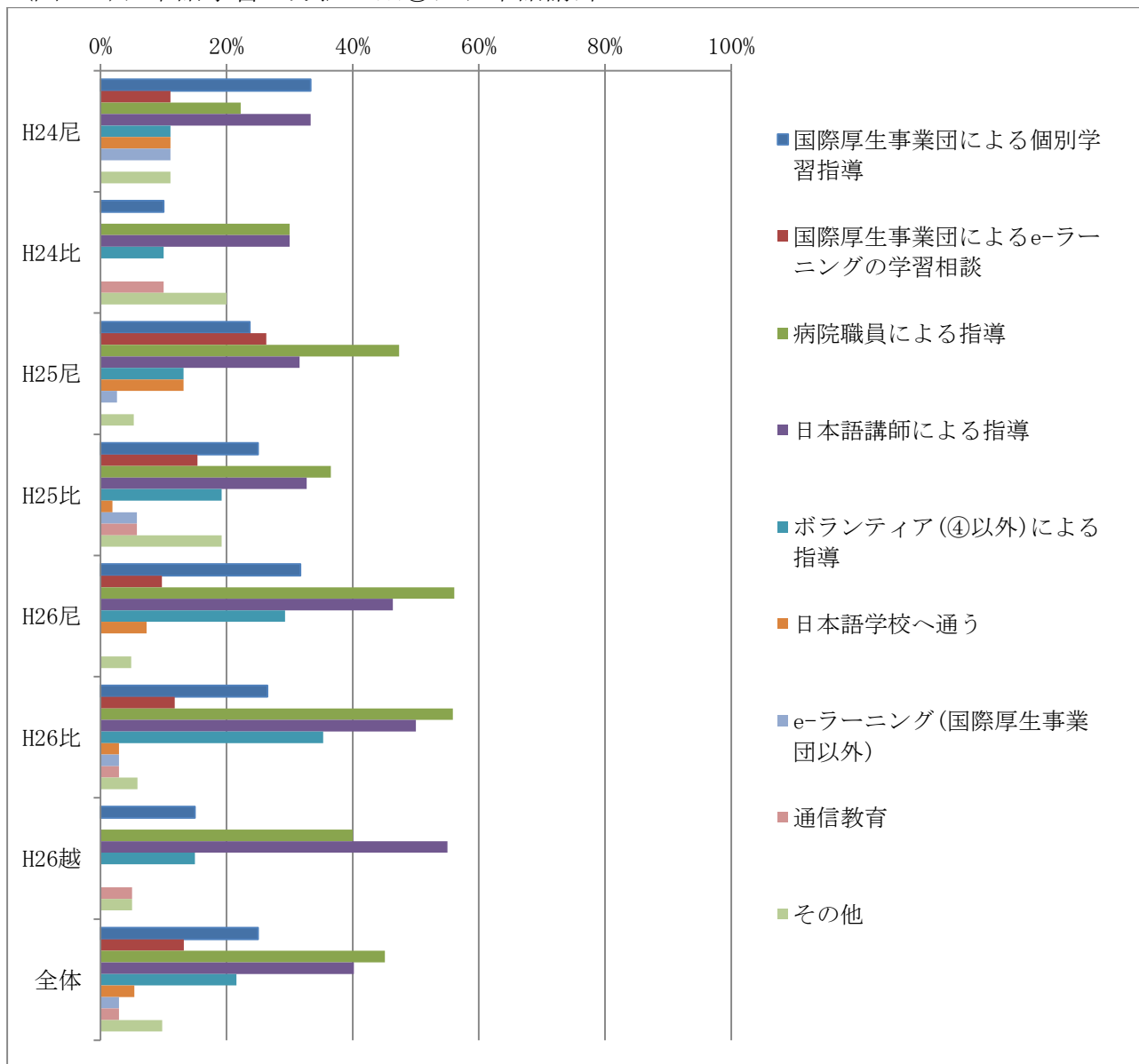
項目	真面目に学習している	普通	やる気が感じられない
H24 尼(4月)	44%(4件)	56%(5件)	0%(0件)
H24 尼(現在)	44%(4件)	11%(1件)	44%(4件)
H24 比(4月)	40%(4件)	60%(6件)	0%(0件)
H24 比(現在)	80%(8件)	20%(2件)	0%(0件)
H25 尼(4月)	63%(24件)	32%(12件)	5%(2件)
H25 尼(現在)	63%(24件)	26%(10件)	11%(4件)
H25 比(4月)	52%(27件)	42%(22件)	6%(3件)
H25 比(現在)	54%(28件)	35%(18件)	12%(6件)
H26 尼(4月)	59%(24件)	39%(16件)	2%(1件)
H26 尼(現在)	63%(26件)	29%(12件)	7%(3件)
H26 比(4月)	82%(28件)	18%(6件)	0%(0件)
H26 比(現在)	82%(28件)	15%(5件)	3%(1件)
H26 越(4月)	85%(17件)	10%(2件)	5%(1件)
H26 越(現在)	90%(18件)	0%(0件)	10%(2件)
全体(4月)	63%(128件)	34%(69件)	3%(7件)
全体(現在)	67%(136件)	24%(48件)	10%(20件)

(3) 日本語学習について

①日本語学習の方法について(複数回答)

「日本語学習指導の方法」について質問したところ、「病院職員による指導」という回答が 92 件と最も多く、次いで「日本語教育の専門家による指導」82 件、「国際厚生事業団による個別学習指導」51 件、「ボランティアによる指導」44 件の順に多かった。(図 2-9)

(図 2-9)日本語学習の方法 ※④は日本語講師

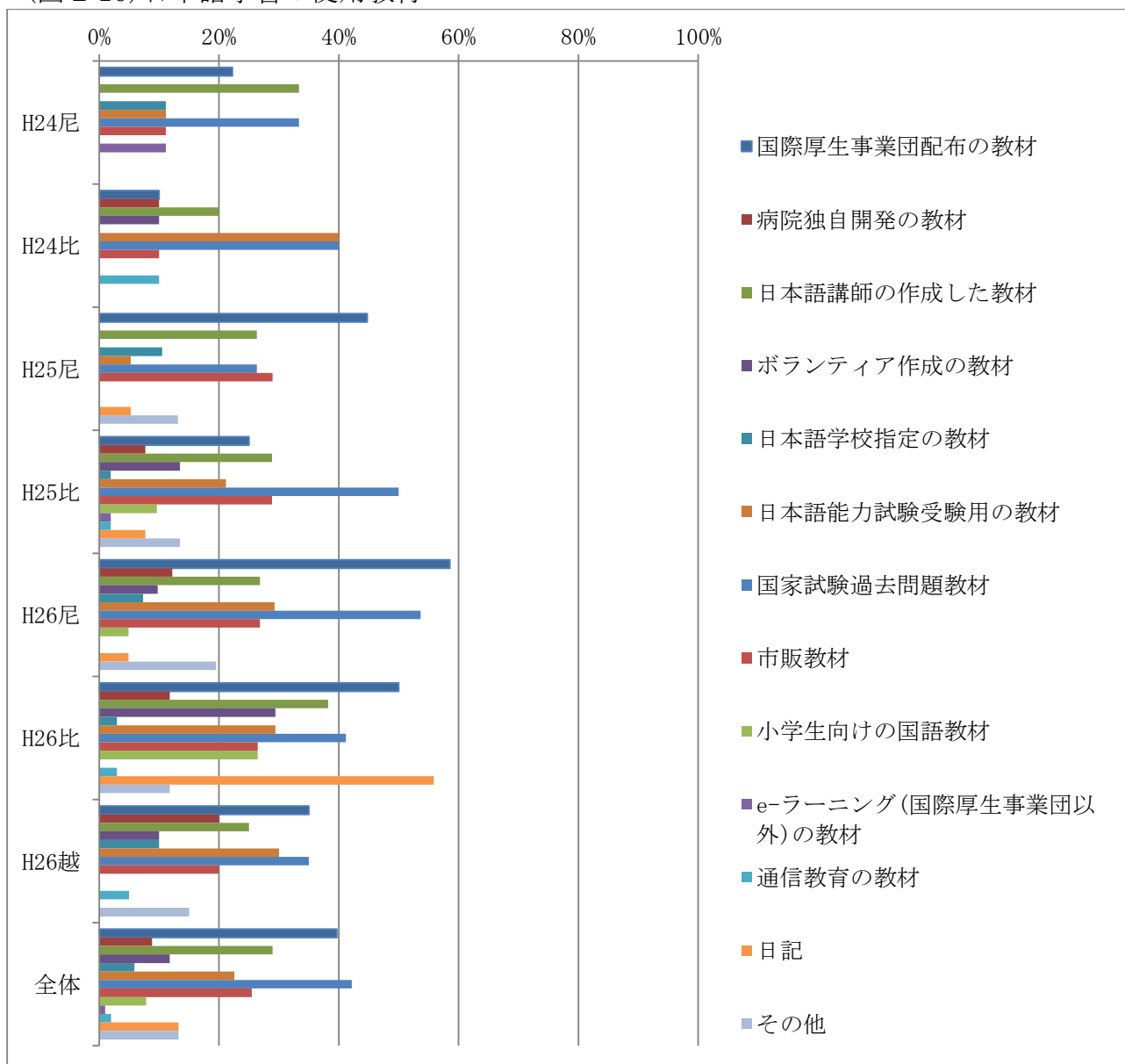


項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
国際厚生事業団による 個別学習指導	33% (3 件)	10% (1 件)	24% (9 件)	25% (13 件)	32% (13 件)	26% (9 件)	15% (3 件)	25% (51 件)
国際厚生事業団による e-ラーニングの学習相談	11% (1 件)	0% (0 件)	26% (10 件)	15% (8 件)	10% (4 件)	12% (4 件)	0% (0 件)	13% (27 件)
病院職員による指導	22% (2 件)	30% (3 件)	47% (18 件)	37% (19 件)	56% (23 件)	56% (19 件)	40% (8 件)	45% (92 件)
日本語講師による指導	33% (3 件)	30% (3 件)	32% (12 件)	33% (17 件)	46% (19 件)	50% (17 件)	55% (11 件)	40% (82 件)
ボランティア(④以外)に よる指導	11% (1 件)	10% (1 件)	13% (5 件)	19% (10 件)	29% (12 件)	35% (12 件)	15% (3 件)	22% (44 件)
日本語学校へ通う	11% (1 件)	0% (0 件)	13% (5 件)	2% (1 件)	7% (3 件)	3% (1 件)	0% (0 件)	5% (11 件)
e-ラーニング (国際厚生事業団以外)	11% (1 件)	0% (0 件)	3% (1 件)	6% (3 件)	0% (0 件)	3% (1 件)	0% (0 件)	3% (6 件)
通信教育	0% (0 件)	10% (1 件)	0% (0 件)	6% (3 件)	0% (0 件)	3% (1 件)	5% (1 件)	3% (6 件)
その他	11% (1 件)	20% (2 件)	5% (2 件)	19% (10 件)	5% (2 件)	6% (2 件)	5% (1 件)	10% (20 件)

②日本語学習の使用教材について(複数回答)

「日本語学習指導の使用教材」について質問したところ、「国家試験過去問題教材」という回答が 86 件と一番多く、次いで「国際厚生事業団配布の教材」81 件、「日本語講師が作成した教材」59 件の順に多かった。(図 2-10)

(図 2-10) 日本語学習の使用教材



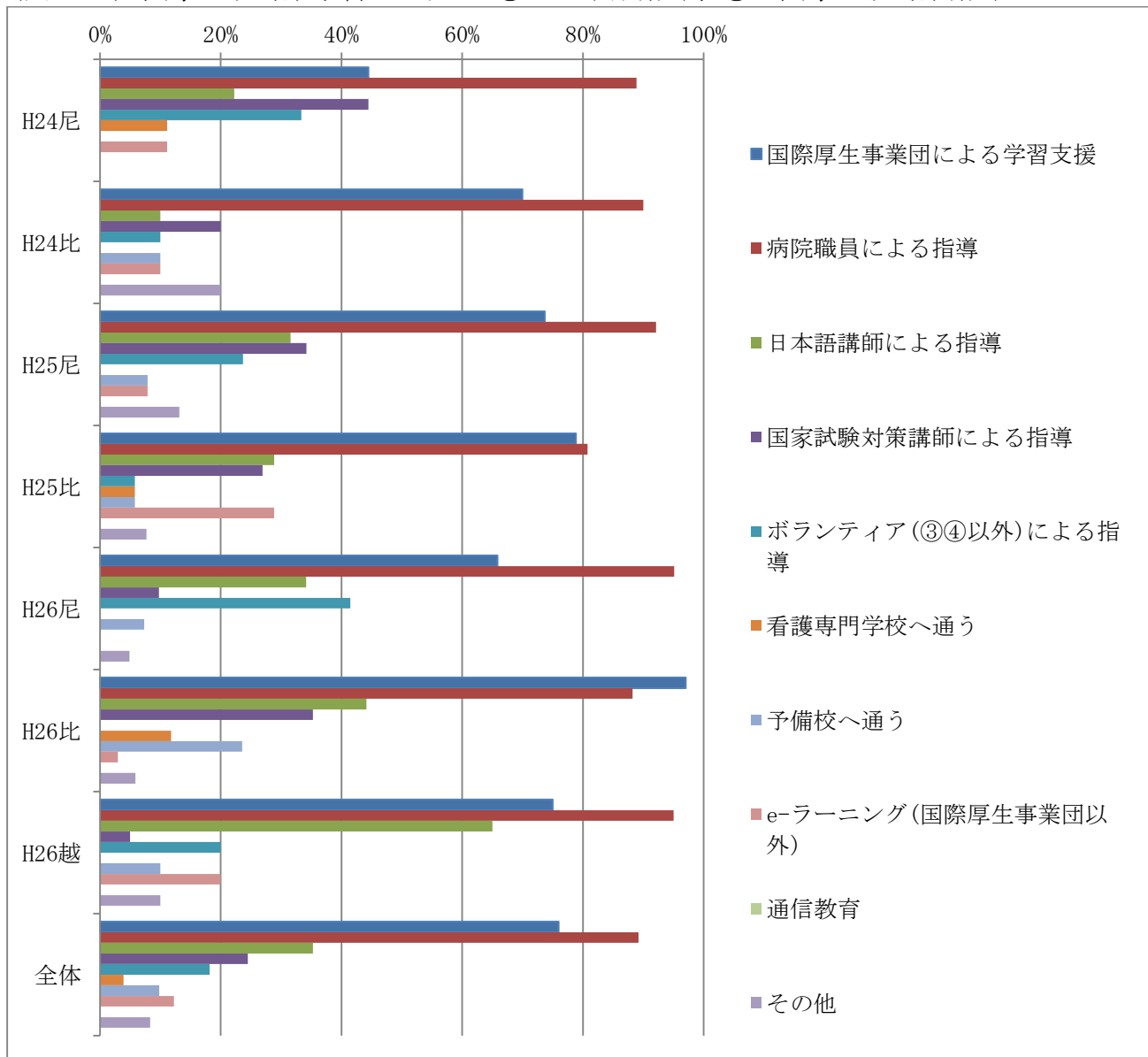
項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
国際厚生事業団配布の教材	22% (2 件)	10% (1 件)	45% (17 件)	25% (13 件)	59% (24 件)	50% (17 件)	35% (7 件)	40% (81 件)
病院独自開発の教材	0% (0 件)	10% (1 件)	0% (0 件)	8% (4 件)	12% (5 件)	12% (4 件)	20% (4 件)	9% (18 件)
日本語講師の作成した教材	33% (3 件)	20% (2 件)	26% (10 件)	29% (15 件)	27% (11 件)	38% (13 件)	25% (5 件)	29% (59 件)
ボランティア作成の教材	0% (0 件)	10% (1 件)	0% (0 件)	13% (7 件)	10% (4 件)	29% (10 件)	10% (2 件)	12% (24 件)
日本語学校指定の教材	11% (1 件)	0% (0 件)	11% (4 件)	2% (1 件)	7% (3 件)	3% (1 件)	10% (2 件)	6% (12 件)
日本語能力試験受験用の教材	11% (1 件)	40% (4 件)	5% (2 件)	21% (11 件)	29% (12 件)	29% (10 件)	30% (6 件)	23% (46 件)
国家試験過去問題教材	33% (3 件)	40% (4 件)	26% (10 件)	50% (26 件)	54% (22 件)	41% (14 件)	35% (7 件)	42% (86 件)
市販教材	11% (1 件)	10% (1 件)	29% (11 件)	29% (15 件)	27% (11 件)	26% (9 件)	20% (4 件)	25% (52 件)
小学生向けの国語教材	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	10% (5 件)	5% (2 件)	26% (9 件)	0% (0 件)	8% (16 件)
e-ラーニング(国際厚生事業団以外)の教材	11% (1 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	2% (1 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	1% (2 件)
通信教育の教材	0% (0 件)	10% (1 件)	0% (0 件)	2% (1 件)	0% (0 件)	3% (1 件)	5% (1 件)	2% (4 件)
日記	0% (0 件)	0% (0 件)	5% (2 件)	8% (4 件)	5% (2 件)	56% (19 件)	0% (0 件)	13% (27 件)
その他	0% (0 件)	0% (0 件)	13% (5 件)	13% (7 件)	20% (8 件)	12% (4 件)	15% (3 件)	13% (27 件)

(4) 国家試験対策について

①国家試験対策学習の方法について(複数回答)

「国家試験対策の学習方法」について質問したところ、「病院職員による指導」182件と最も多く、次いで「国際厚生事業団による学習支援」155件であった。(図 2-11)

(図 2-11) 国家試験対策学習の方法 ※③は日本語講師、④は国家試験対策講師

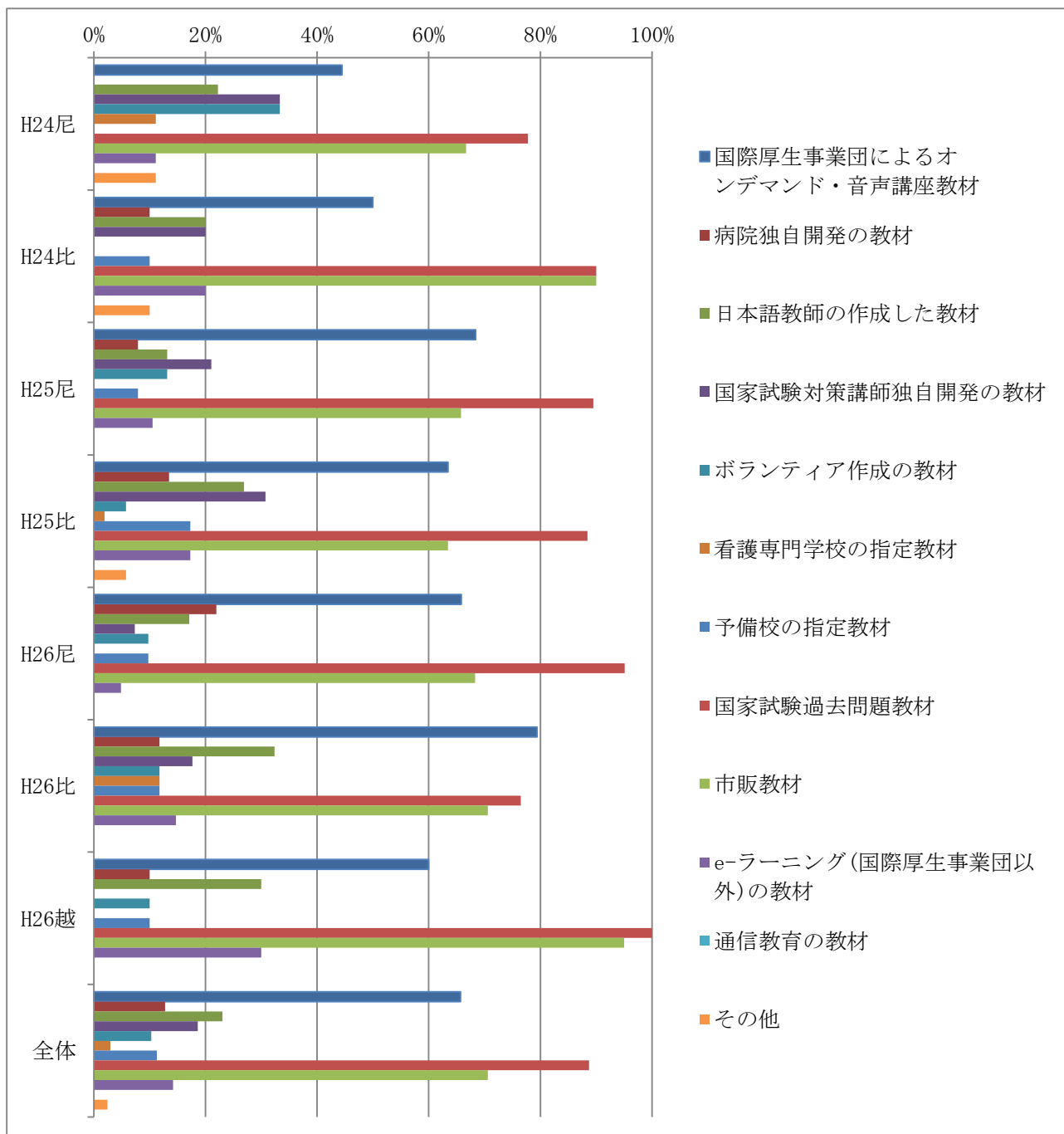


項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
国際厚生事業団による学習支援	44% (4件)	70% (7件)	74% (28件)	79% (41件)	66% (27件)	97% (33件)	75% (15件)	76% (155件)
病院職員による指導	89% (8件)	90% (9件)	92% (35件)	81% (42件)	95% (39件)	88% (30件)	95% (19件)	89% (182件)
日本語講師による指導	22% (2件)	10% (1件)	32% (12件)	29% (15件)	34% (14件)	44% (15件)	65% (13件)	35% (72件)
国家試験対策講師による指導	44% (4件)	20% (2件)	34% (13件)	27% (14件)	10% (4件)	35% (12件)	5% (1件)	25% (50件)
ボランティア(③④以外)による指導	33% (3件)	10% (1件)	24% (9件)	6% (3件)	41% (17件)	0% (0件)	20% (4件)	18% (37件)
看護専門学校へ通う	11% (1件)	0% (0件)	0% (0件)	6% (3件)	0% (0件)	12% (4件)	0% (0件)	4% (8件)
予備校へ通う	0% (0件)	10% (1件)	8% (3件)	6% (3件)	7% (3件)	24% (8件)	10% (2件)	10% (20件)
e-ラーニング (国際厚生事業団以外)	11% (1件)	10% (1件)	8% (3件)	29% (15件)	0% (0件)	3% (1件)	20% (4件)	12% (25件)
通信教育	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)
その他	0% (0件)	20% (2件)	13% (5件)	8% (4件)	5% (2件)	6% (2件)	10% (2件)	8% (17件)

②国家試験対策学習の使用教材について(複数回答)

「国家試験対策学習の使用教材」について質問したところ、「国家試験過去問題教材」181件と最も多く、次いで「市販教材」144件、「国際厚生事業団によるオンデマンド・音声講義教材」134件の順に多かった。(図 2-12)

(図 2-12) 国家試験対策学習の使用教材



項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
国際厚生事業団によるオンデマンド・音声講座教材	44% (4 件)	50% (5 件)	68% (26 件)	63% (33 件)	66% (27 件)	79% (27 件)	60% (12 件)	66% (134 件)
病院独自開発の教材	0% (0 件)	10% (1 件)	8% (3 件)	13% (7 件)	22% (9 件)	12% (4 件)	10% (2 件)	13% (26 件)
日本語教師の作成した教材	22% (2 件)	20% (2 件)	13% (5 件)	27% (14 件)	17% (7 件)	32% (11 件)	30% (6 件)	23% (47 件)
国家試験対策講師独自開発の教材	33% (3 件)	20% (2 件)	21% (8 件)	31% (16 件)	7% (3 件)	18% (6 件)	0% (0 件)	19% (38 件)
ボランティア作成の教材	33% (3 件)	0% (0 件)	13% (5 件)	6% (3 件)	10% (4 件)	12% (4 件)	10% (2 件)	10% (21 件)
看護専門学校の指定教材	11% (1 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	2% (1 件)	0% (0 件)	12% (4 件)	0% (0 件)	3% (6 件)
予備校の指定教材	0% (0 件)	10% (1 件)	8% (3 件)	17% (9 件)	10% (4 件)	12% (4 件)	10% (2 件)	11% (23 件)
国家試験過去問題教材	78% (7 件)	90% (9 件)	89% (34 件)	88% (46 件)	95% (39 件)	76% (26 件)	100% (20 件)	89% (181 件)
市販教材	67% (6 件)	90% (9 件)	66% (25 件)	63% (33 件)	68% (28 件)	71% (24 件)	95% (19 件)	71% (144 件)
e-ラーニング (国際厚生事業団以外)の教材	11% (1 件)	20% (2 件)	11% (4 件)	17% (9 件)	5% (2 件)	15% (5 件)	30% (6 件)	14% (29 件)
通信教育の教材	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)
その他	11% (1 件)	10% (1 件)	0% (0 件)	6% (3 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	2% (5 件)

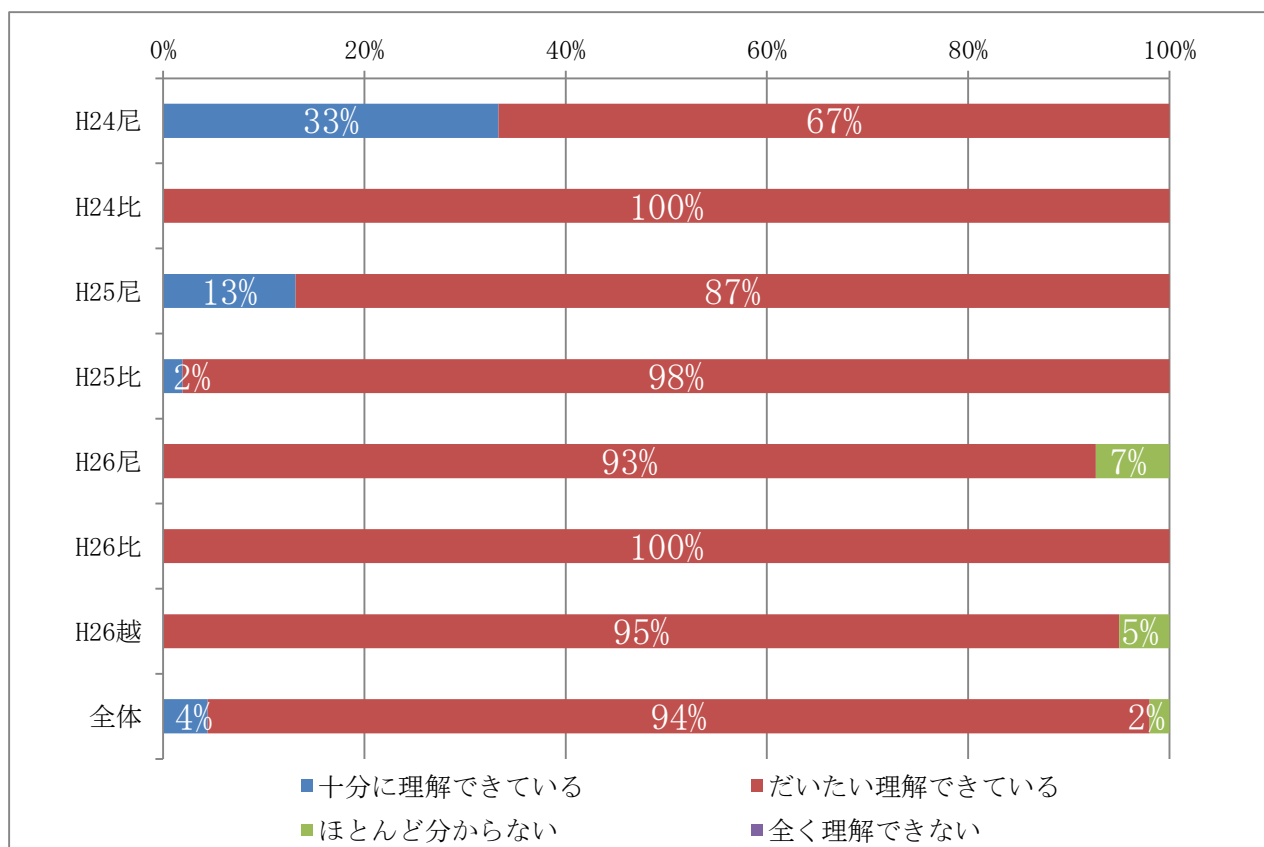
3. 候補者への質問

(1) 就労研修について

①患者、日本人スタッフ等との日本語によるコミュニケーションについて

候補者に「患者、日本人スタッフ等との日本語によるコミュニケーション」について質問したところ、「だいたい理解できる」という回答が191件と最も多かった。(図3-1)

(図3-1) 患者、日本人スタッフ等との日本語によるコミュニケーション

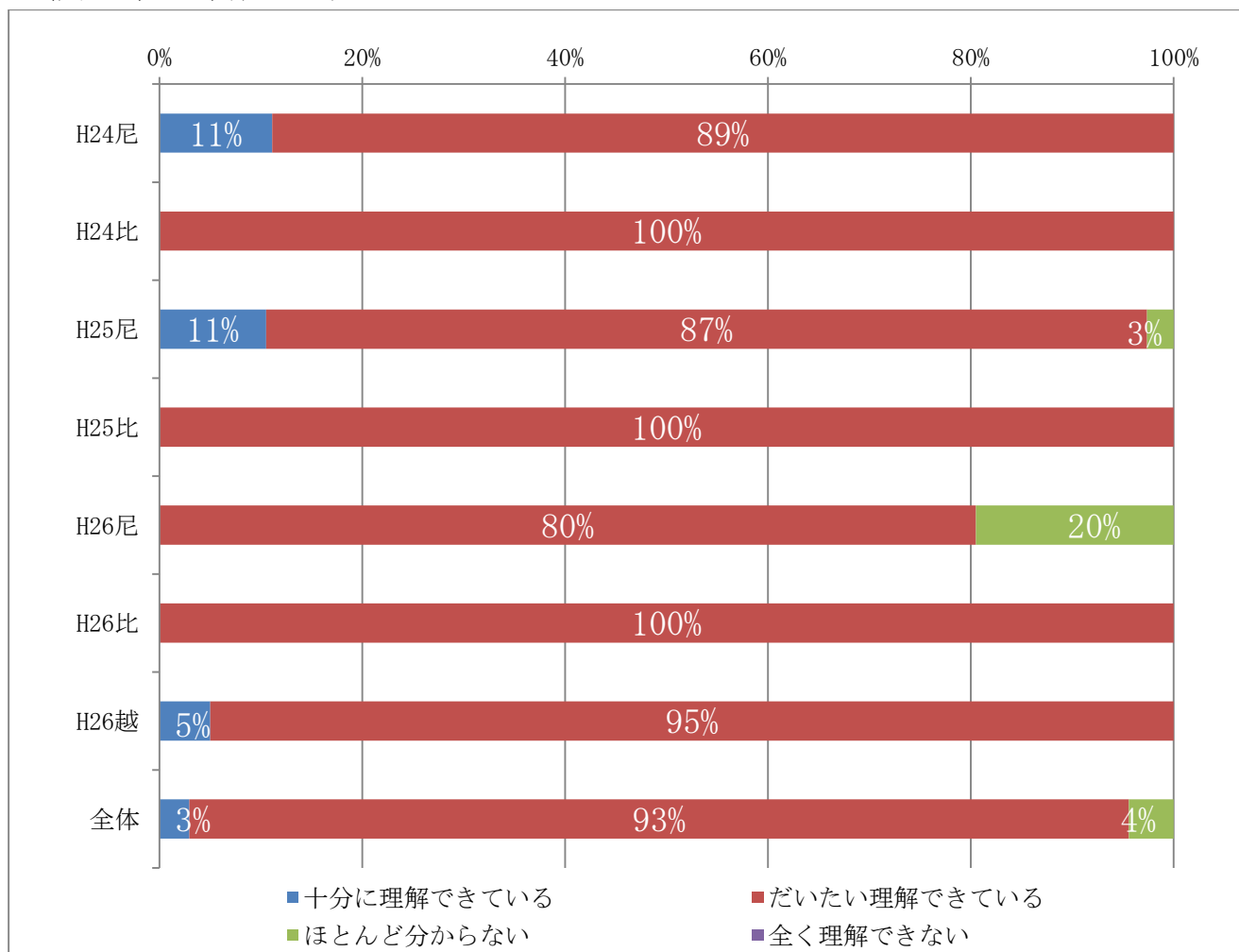


項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
十分に理解できている	33% (3件)	0% (0件)	13% (5件)	2% (1件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	4% (9件)
だいたい理解できている	67% (6件)	100% (10件)	87% (33件)	98% (51件)	93% (38件)	100% (34件)	95% (19件)	94% (191件)
ほとんど分からない	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	7% (3件)	0% (0件)	5% (1件)	2% (4件)
全く理解できない	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)

②日本語の文字によるコミュニケーションについて

候補者に「日本語の文字によるコミュニケーション」について質問したところ、「だいたい理解できる」という回答が189件と最も多かった。(図3-2)

(図3-2) 日本語の文字によるコミュニケーション

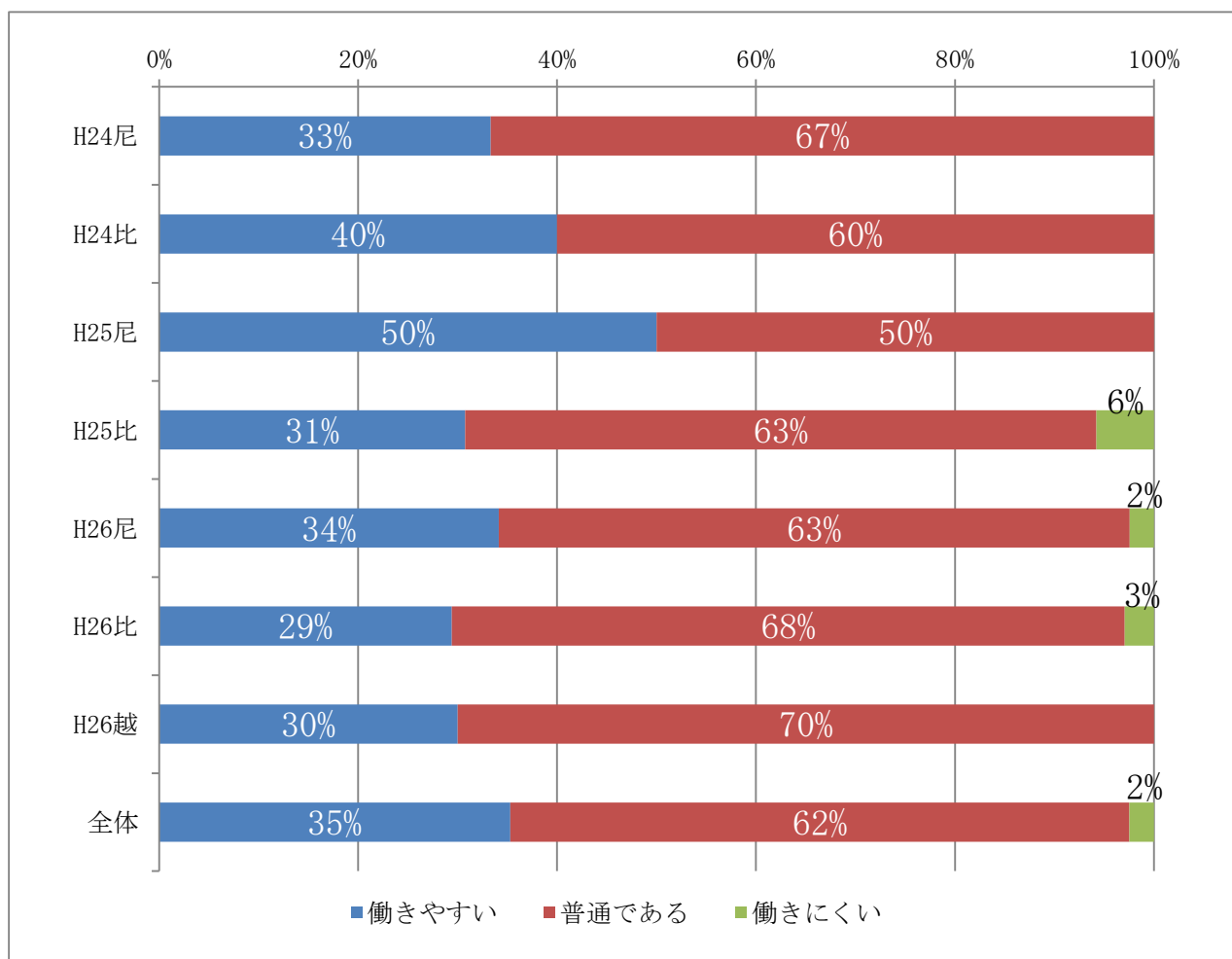


項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
十分に理解できている	11% (1件)	0% (0件)	11% (4件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	5% (1件)	3% (6件)
だいたい理解できている	89% (8件)	100% (10件)	87% (33件)	100% (52件)	80% (33件)	100% (34件)	95% (19件)	93% (189件)
ほとんど分からない	0% (0件)	0% (0件)	3% (1件)	0% (0件)	20% (8件)	0% (0件)	0% (0件)	4% (9件)
全く理解できない	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)

③現在の就労環境について

候補者に「現在、就労している施設は働きやすい環境であるか」について質問したところ、「働きやすい」72件、「普通である」127件、「働きにくい」5件とそれぞれ回答があった。(図3-3)

(図3-3) 現在の就労環境



項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
働きやすい	33% (3件)	40% (4件)	50% (19件)	31% (16件)	34% (14件)	29% (10件)	30% (6件)	35% (72件)
普通である	67% (6件)	60% (6件)	50% (19件)	63% (33件)	63% (26件)	68% (23件)	70% (14件)	62% (127件)
働きにくい	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	6% (3件)	2% (1件)	3% (1件)	0% (0件)	2% (5件)

④週の勉強時間について

候補者に「週の勉強時間」について質問したところ、「病院や施設での週の勉強時間」は平均 11.9 時間であった。また、「自宅や寮での週の勉強時間」は平均 12.1 時間であった。

ア. 病院や施設での週の勉強時間の平均

項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
候補者数	9 人	10 人	38 人	52 人	41 人	34 人	20 人	204 人
週あたり 平均時間	8.0 時間	18.1 時間	10.7 時間	11.6 時間	11.8 時間	13.2 時間	12.0 時間	11.9 時間

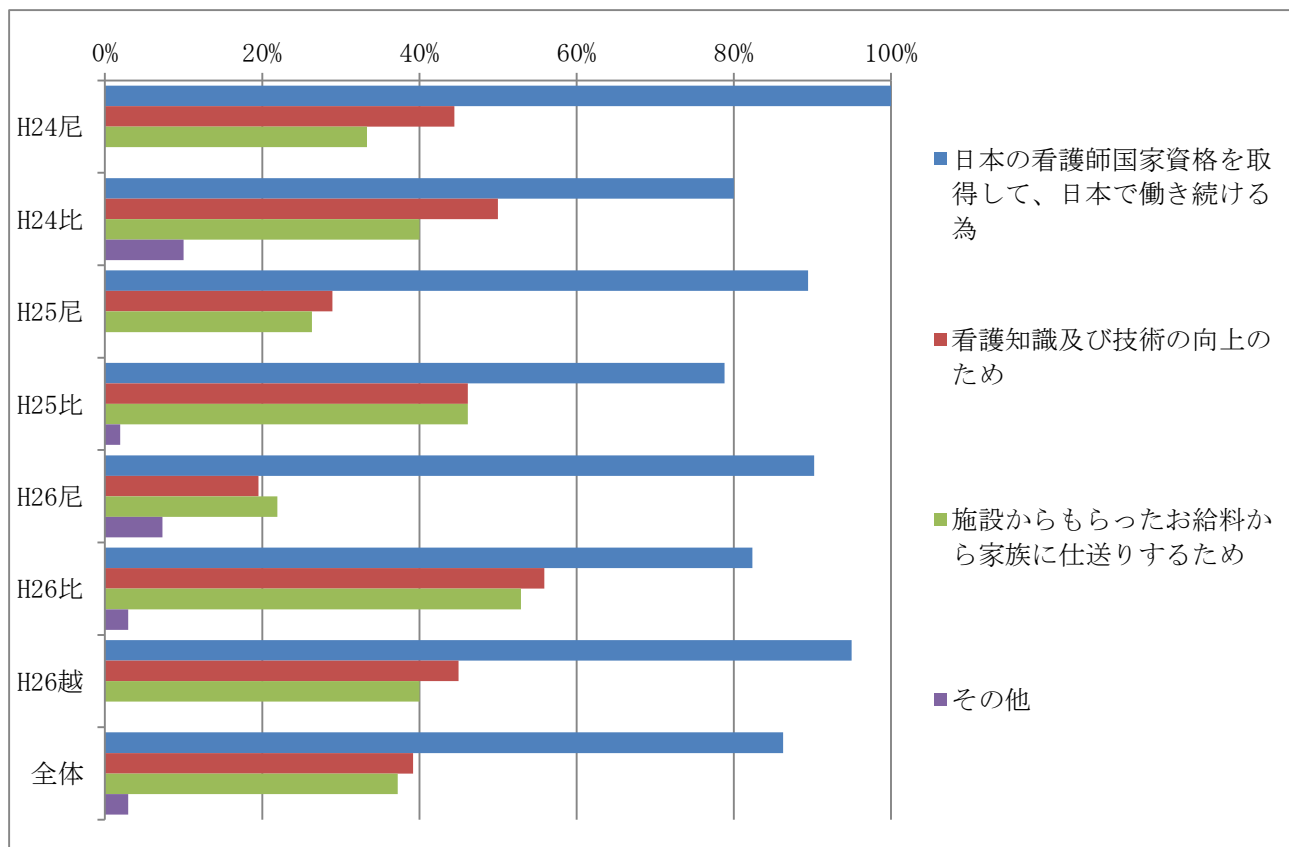
イ. 自宅や寮での週の勉強時間の平均

項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
候補者数	9 人	10 人	38 人	52 人	41 人	34 人	20 人	204 人
週あたり 平均時間	10.8 時間	10.8 時間	12.3 時間	10.8 時間	12.7 時間	11.5 時間	16.1 時間	12.1 時間

⑤日本に来た主な目的(複数回答)

候補者に「日本に来た主な目的」について質問したところ、「日本の看護師国家資格を取得して、日本で働き続ける為」という回答が 176 件と最も多く、次いで「看護知識及び技術の向上の為」80 件であった(図 3-4)。

(図 3-4) 日本に来た主な目的



項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
日本の看護師国家資格を取得して、日本で働き続ける為	100% (9 件)	80% (8 件)	89% (34 件)	79% (41 件)	90% (37 件)	82% (28 件)	95% (19 件)	86% (176 件)
看護知識及び技術の向上のため	44% (4 件)	50% (5 件)	29% (11 件)	46% (24 件)	20% (8 件)	56% (19 件)	45% (9 件)	39% (80 件)
施設からもらったお給料から家族に仕送りするため	33% (3 件)	40% (4 件)	26% (10 件)	46% (24 件)	22% (9 件)	53% (18 件)	40% (8 件)	37% (76 件)
その他	0% (0 件)	10% (1 件)	0% (0 件)	2% (1 件)	7% (3 件)	3% (1 件)	0% (0 件)	3% (6 件)

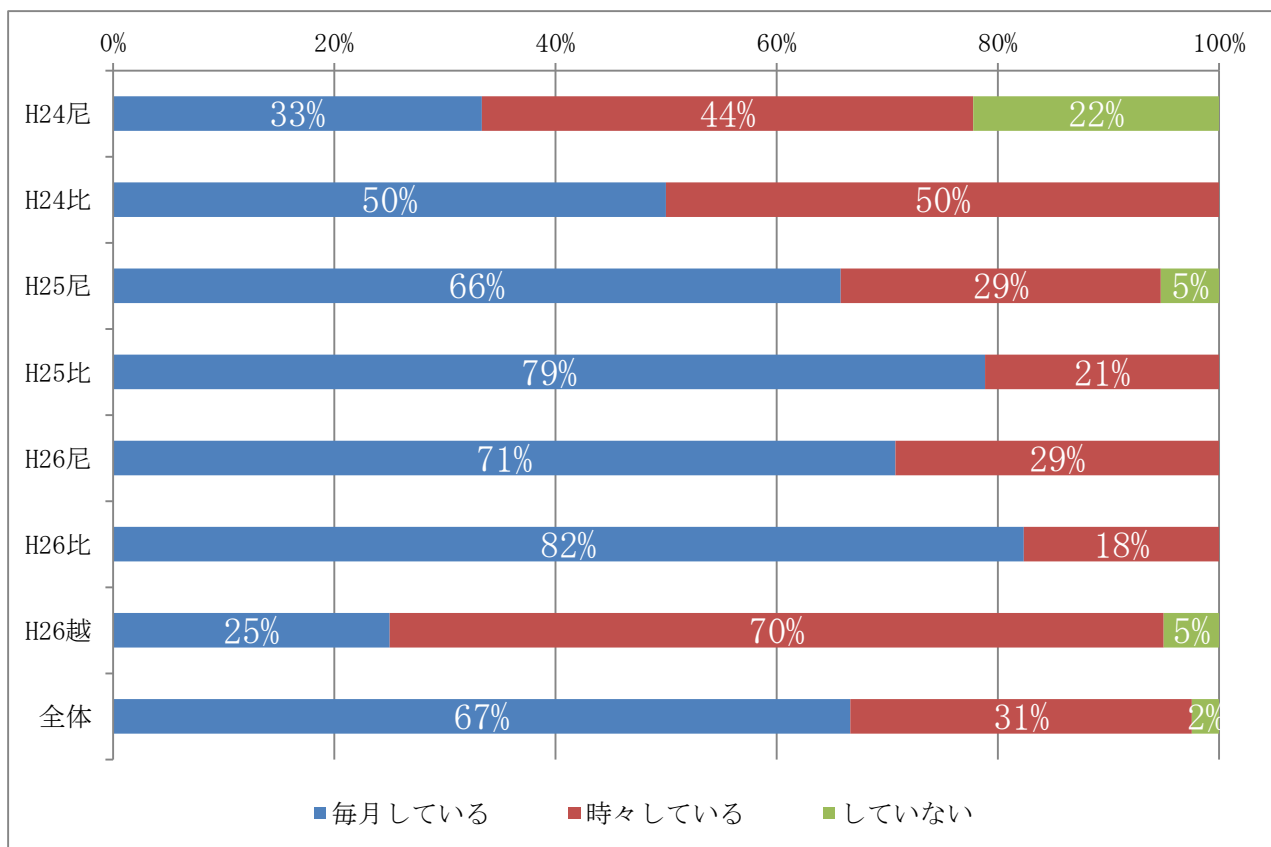
(2) 候補者の生活について

①母国への仕送りについて

候補者に「母国への仕送り」について質問したところ、「毎月している」という回答が136件と最も多く、次いで「時々している」63件と多かった。(図3-5)

また、仕送り金額の平均は下記の「仕送り平均額」の通りである。

(図3-5) 仕送りの状況



項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
毎月して いる	33% (3件)	50% (5件)	66% (25件)	79% (41件)	71% (29件)	82% (28件)	25% (5件)	67% (136件)
時々して いる	44% (4件)	50% (5件)	29% (11件)	21% (11件)	29% (12件)	18% (6件)	70% (14件)	31% (63件)
していな い	22% (2件)	0% (0件)	5% (2件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	5% (1件)	2% (5件)

仕送り額(万円)

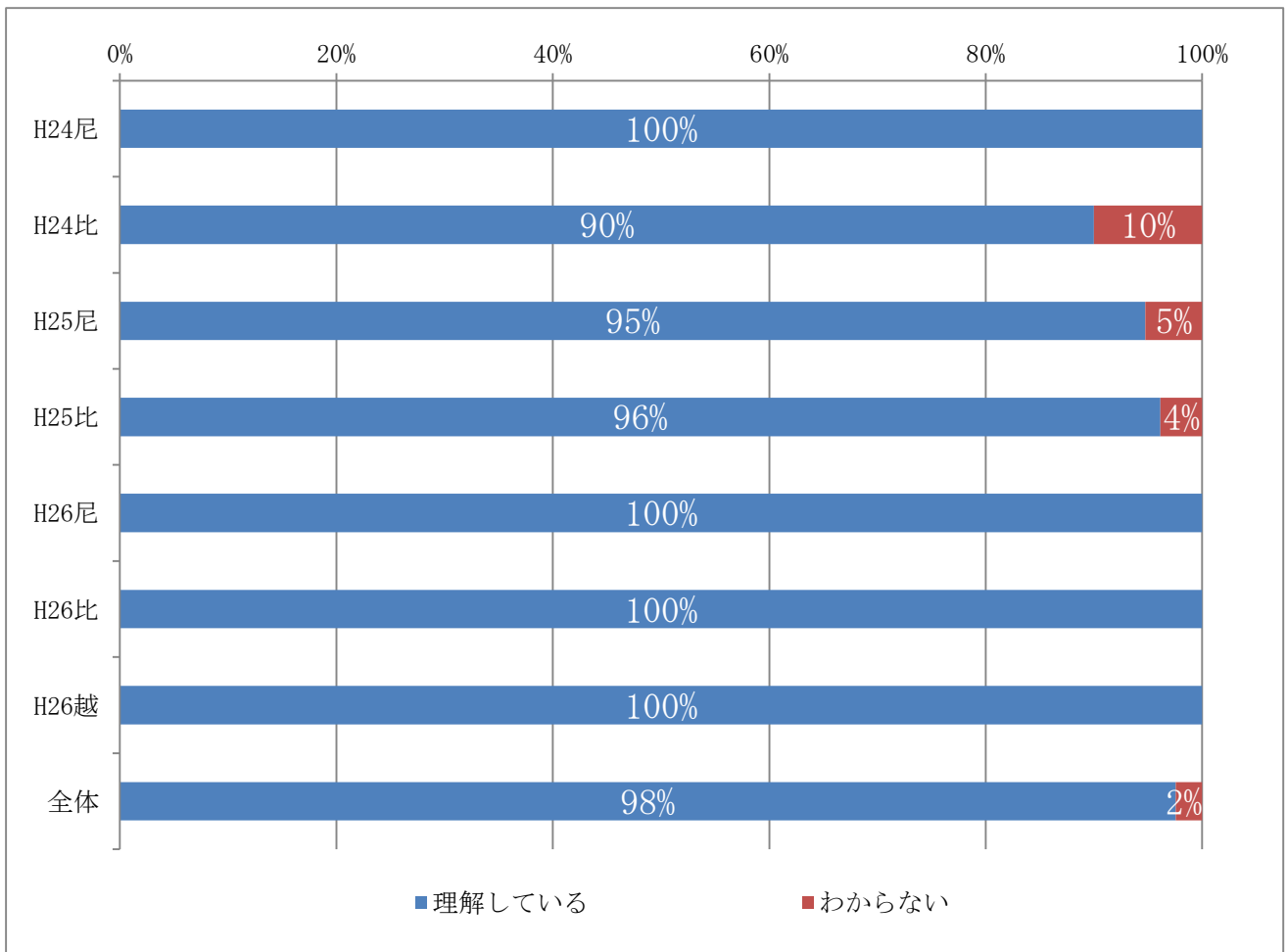
項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
毎月仕送り	3.1	7.1	4.8	5.7	4.9	5.2	5	5.2
時々仕送り	5.7	4.4	8.3	6.6	11.5	7.4	20.6	10.5

②賃金明細の理解度と事前説明の有無について

候補者に「賃金明細の理解度」について質問したところ、199件が「理解している」という回答であった。(図3-6)

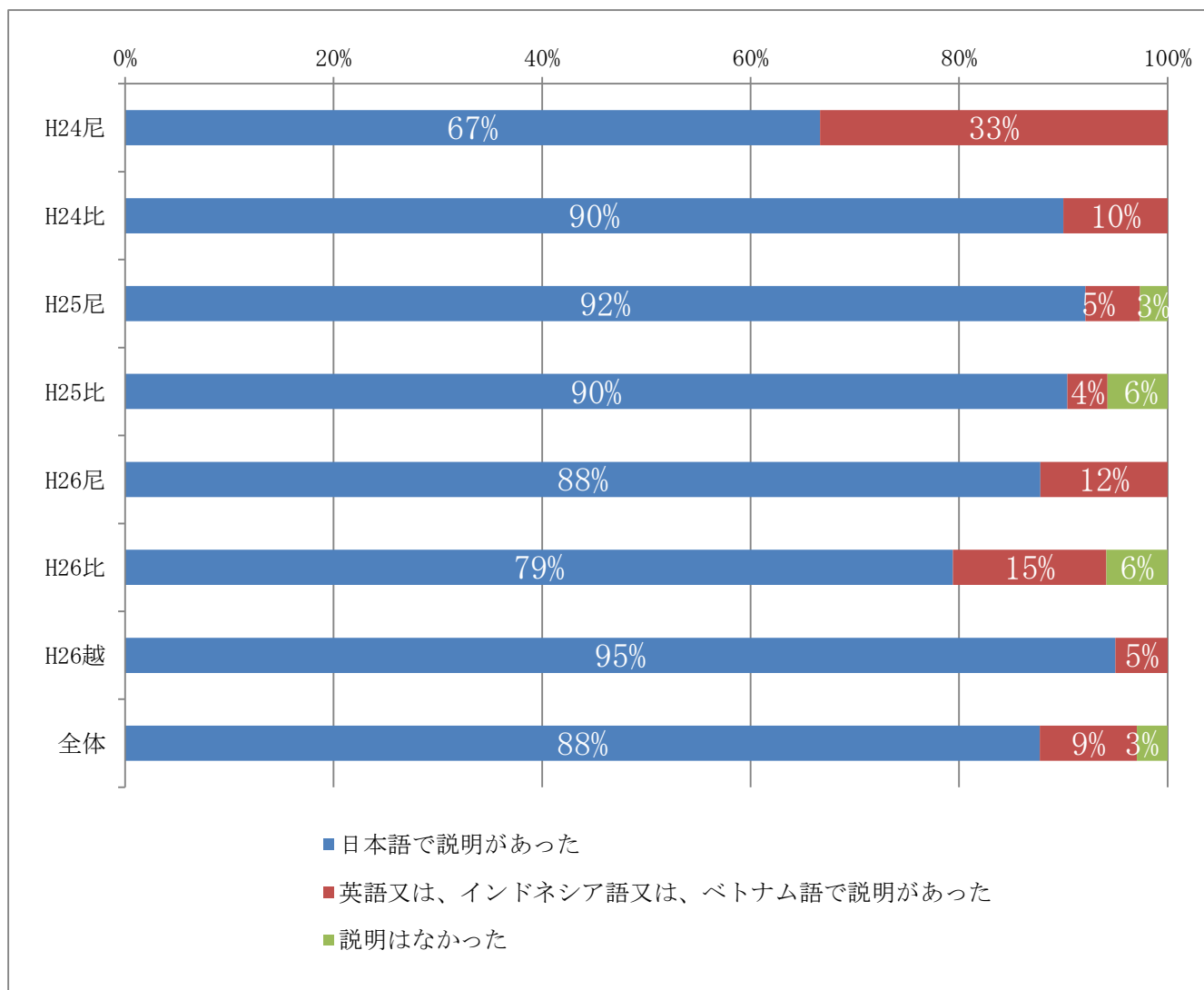
また、「賃金の明細内容の事前説明の有無」について質問したところ「日本語で説明があった」179件、「英語又はインドネシア語又はベトナム語で説明があった」19件、「説明はなかった」6件という回答があった。「説明はなかった」6件に対しては、施設担当者に説明をするよう依頼した。(図3-7)

(図3-6) 賃金明細の理解度



項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
理解している	100% (9件)	90% (9件)	95% (36件)	96% (50件)	100% (41件)	100% (34件)	100% (20件)	98% (199件)
わからない	0% (0件)	10% (1件)	5% (2件)	4% (2件)	0% (0件)	0% (0件)	0% (0件)	2% (5件)

(図 3-7) 貸金明細の事前説明

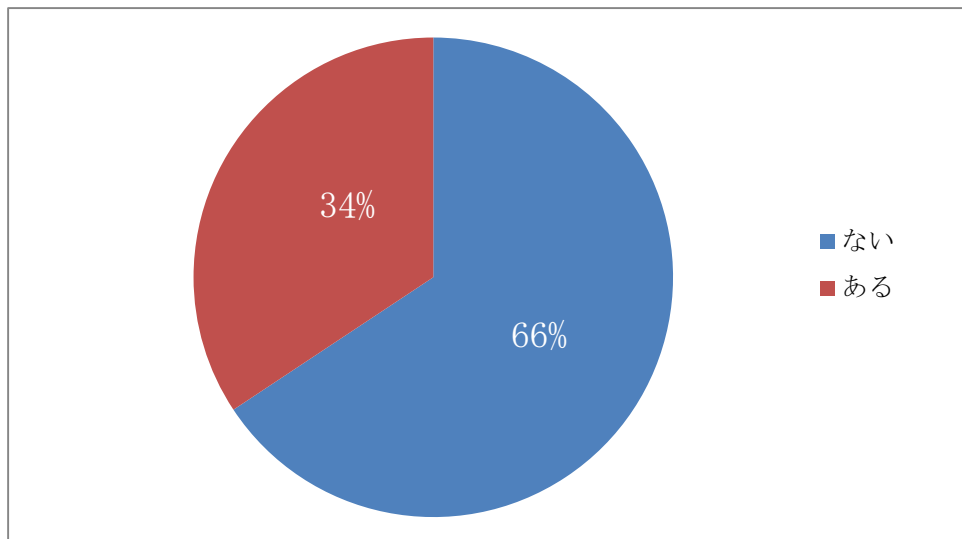


項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
日本語で説明があった	67% (6 件)	90% (9 件)	92% (35 件)	90% (47 件)	88% (36 件)	79% (27 件)	95% (19 件)	88% (179 件)
英語又は、インドネシア語又は、ベトナム語で説明があった	33% (3 件)	10% (1 件)	5% (2 件)	4% (2 件)	12% (5 件)	15% (5 件)	5% (1 件)	9% (19 件)
説明はなかった	0% (0 件)	0% (0 件)	3% (1 件)	6% (3 件)	0% (0 件)	6% (2 件)	0% (0 件)	3% (6 件)

③体の具合悪いところはあるか

「体の具合悪いところはあるか」について質問したところ「具合の悪いところがある」70件、「具合の悪いところはない」134件という回答があった。(図 3-8)

(図 3-8)



項目	全体
ない	66%(134 件)
ある ¹	34%(70 件)

¹ 具体例としては、次の通り、「腰」(42 件)、「肩」(15 件)、「頭」(8 件)、「足」(6 件)、「風邪」(5 件)、「背中」(4 件)、「不眠」(1 件)との回答があった。

(3) 身分証明について

候補者に、「パスポートの保管状況」「在留カードの携帯状況」「在留資格の更新の状況」について質問したところ、パスポートは自身が保管し、在留カードも毎日携帯していることが確認できた。

①パスポートの保管について

項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
自分で 保管	100% (9 件)	100% (10 件)	100% (38 件)	100% (52 件)	100% (41 件)	100% (34 件)	100% (20 件)	100% (204 件)
施設が 保管	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)

②在留カードの携帯について

項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
自分で 保管	100% (9 件)	100% (10 件)	100% (38 件)	100% (52 件)	100% (41 件)	100% (34 件)	100% (20 件)	100% (204 件)
施設が 保管	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)

③ 当年度の在留資格の更新について

項目	H24 尼	H24 比	H25 尼	H25 比	H26 尼	H26 比	H26 越	全体
はい	100% (9 件)	100% (10 件)	97% (37 件)	98% (51 件)	100% (41 件)	97% (33 件)	95% (19 件)	98% (200 件)
今後 行う予定	0% (0 件)	0% (0 件)	3% (1 件)	2% (1 件)	0% (0 件)	3% (1 件)	5% (1 件)	2% (4 件)
いいえ	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)	0% (0 件)

以上